

学生確保の見通し等を記載した書類

1 学生の確保の見通し及び申請者としての取組状況

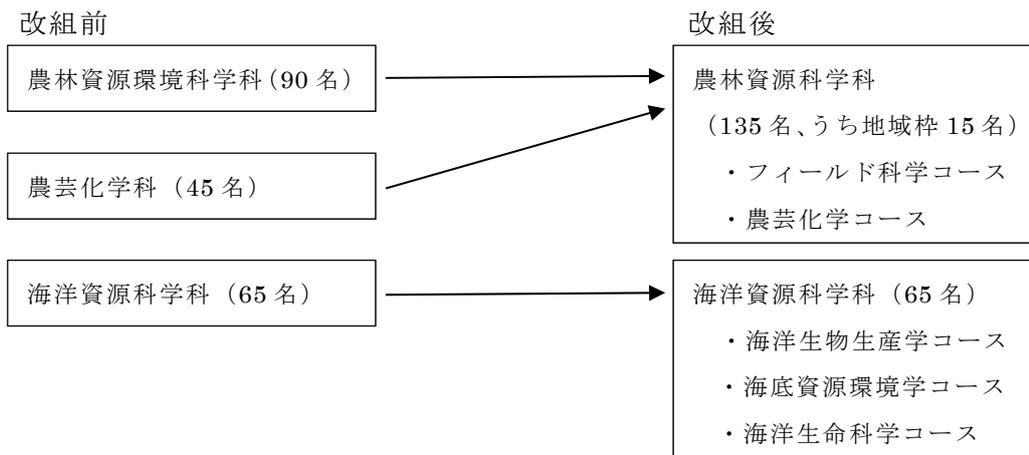
(1) 学生確保の見通し

(ア) 定員充足の見込み

① 改組の概要

現行の農林海洋科学部では、農林資源環境科学科、農芸化学科、海洋資源科学科の3学科が設置されている。今回の改組では、データサイエンス教育や一次産業DXに資する人材の育成などの新たな社会的ニーズに応え、かつ地域産業振興への貢献を推進・実現していくため、農林資源科学科と海洋資源科学科の2学科体制の農林海洋科学部に移行する。学問領域としては、現行の農林資源環境科学科と農芸化学科を農林資源科学科のうちに含む形とし、両学科ともデータサイエンス分野の強化を行う。

入学定員は、農林資源科学科135名、海洋資源科学科65名の計200名に設定する。農林資源科学科の入学定員中15名は、高知県内の高校生のための入学枠（地域枠）とする。この地域枠15名は、5名を総合型選抜、10名を学校推薦型選抜により選抜を行うが、この地域枠内の学校推薦型選抜10名のうち5名を一般推薦、5名を専門推薦とし、専門推薦は県内実業高校生を対象とする。さらに農林資源科学科には、専修学校や短期大学卒業生等を対象として2名の3年次編入学枠を設ける。



② 農林資源科学科の定員充足の見込み

a. 地域枠及び3年次編入学枠の入学定員について

「① 改組の概要」で述べたとおり、今回の改組において、新たに地域枠15名及び3年次編入学枠2名を設定する。

高知県では、高等学校卒業後の大学進学者の県外流出率が高く、学校基本調査によると令和3年度の高知県内高等学校出身の大学進学者2,845人中、2,092人が県外大学に進学し、県外大学への流出率は73.5%である。一方、近年高知県内で大学が新設されており、高知リハビリテーション専門職大学が平成31年4月に、高知学園大学が令和2年4月に開設されている。設置前後を比較すると、県内大学に進学する高知県内高等学校出身の大学進学者は、大学への入学年度で平成29年度が544人、平成30年度が605人であったところ、高知リハビリテーション専門職大学が新設された令和元年度は717人、高知学園大学が新設

された令和2年度は770人と、大学新設に合わせて増加しており、県外流出率もそれに合わせて、平成30年度78.7%、令和元年度75.8%、令和2年度75.2%、令和3年度73.5%と、減少傾向にある。

高知県内高等学校出身の大学進学者における県内・県外大学進学者数と県外流出率

| | 大学入学年度 | | | | |
|-------------------------|--------|--------|-------|-------|-------|
| | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 |
| 高知県内高等学校出身者における県内大学進学者数 | 544 | 605 | 717 | 770 | 753 |
| 高知県内高等学校出身者における県外大学進学者数 | 2,141 | 2,240 | 2,241 | 2,333 | 2,092 |
| 合計 | 2,685 | 2,845 | 2,958 | 3,103 | 2,845 |
| 県外流出率 | 79.7% | 78.7% | 75.8% | 75.2% | 73.5% |

以上のことから、高知県の高等学校出身の大学進学者の県外流出率は高いものの、県内に進学先となる大学があれば、大学進学者の受け皿となり、大学進学者の県外流出を抑えることができるものと考えられる。

就業構造基本調査2017によると、都道府県内の有業者における第1次産業の割合で、高知県は全国第3位となるなど、県内には第1次産業の有業者が多く、農林水産業は高知県の基幹産業になっている。農林海洋科学部は、高知県の基幹産業である農林水産業を支える学部であるが、一方で入学者における高知県内高等学校出身者の割合は低く、平成29年度から令和3年度までの5年間平均で21.8人であり、全体定員200名の10.9%に留まっている。これは高知大学全体の高知県内高等学校出身者の割合約25%と比べても低い割合である。このことは、農林海洋科学部が高知県内の大学進学者の県外流出を留める防波堤としての機能が弱いことを表しており、地域貢献の観点から強化していきたい。

高知大学各学部における入学者における高知県内高等学校出身者の割合

| 学部名 | 令和3年度 | | | 平成29年度～令和3年度5か年平均 | | |
|---------|-------|-----------------|-------------------|-------------------|-----------------|-------------------|
| | 入学者数 | 高知県内高等学校出身の入学者数 | 入学者における高等学校出身者の割合 | 入学者数 | 高知県内高等学校出身の入学者数 | 入学者における高等学校出身者の割合 |
| 人文社会科学部 | 290 | 83 | 28.6% | 291.8 | 87.2 | 29.9% |
| 教育学部 | 135 | 51 | 37.8% | 136.8 | 47.0 | 34.4% |
| 理工学部 | 247 | 64 | 25.9% | 251.6 | 51.8 | 20.6% |
| 医学部 | 171 | 39 | 22.8% | 170.4 | 50.0 | 29.3% |
| 農林海洋科学部 | 207 | 24 | 11.6% | 207.2 | 21.8 | 10.5% |
| 地域協働学部 | 60 | 17 | 28.3% | 62.6 | 16.6 | 26.5% |
| 全学部 | 1,110 | 278 | 25.0% | 1120.4 | 274.4 | 24.5% |

また、平成 28 年度～令和 2 年度の農林海洋科学部卒業生の就職先を見ると、高知県内高等学校出身者が 5 か年合計で県内就職者が 62 名、県内就職率が 69.7%である。高知県外高等学校出身者の 5 か年合計の県内就職者が 29 名、県内就職率が 5.6%であることと比べると、高知県内高等学校出身者の県内就職率は極めて高い。

農林海洋科学部卒業生における県内・県外高等学校出身者の高知県内就職実績
(平成 28 年度～令和 2 年度 5 か年合計)

| | 平成 28 年度～令和 2 年度 5 か年合計 | | | |
|-------------------------------|-------------------------|------|--------------|-------------|
| | 卒業生数 | 就職者数 | 高知県内 就職者数 | 高知県内 就職率 |
| 農林海洋科学部卒業生における 高知県内高等学校出身者 | 122 | 89 | 62 | 69.7% |
| 農林海洋科学部卒業生における 高知県外高等学校出身者 | 761 | 514 | 29 | 5.6% |

また、高知県の「第 2 期高知県まち・ひと・しごと創生総合戦略」においては、人口減少が経済の衰退を招き、それがさらなる人口減少を招くという「人口減少の負のスパイラル」を食い止めるための基本的な考えとして「若者の県内定着の増加」を掲げ、そのための基本的方向として農林水産業を含む地産の強化や新規学卒者等の県内就職の促進・定着支援などが挙げられている。

以上のことを背景に、今回の改組では、高知県出身者の学生確保策の一環として、地域枠を新たに設定している。地域枠を設定することで、高知県内の高校生に目を向けてもらい、高知県高等学校出身者の受験者増、入学者増を狙っている。このことは、大学入学時での県内高校生の県外流出を防ぎ、卒業の時点ではより多くの農林海洋科学部卒業生を地域に輩出することにつながると考えており、高知県の「第 2 期高知県まち・ひと・しごと創生総合戦略」における高知県の戦略とも合致している。

地域枠は、次に記すとおり地域において特に農業人材の需要が高いことから、農林資源科学科に設定する。地域枠設定にあたっては、高知県の農業教育推進のための地域連携プラットフォームである「高知県農業教育高度化事業推進会議」での議論を経ている。同会議では、高知県の農業人材育成における農林資源科学科への進学的重要性が明確に位置付けられており（別添資料 1 「高知県の農業関係人材育成における各機関の役割」）、地域枠の設定は同会議での農業人材育成の計画にも沿ったものとなっている。地域枠内の学校推薦型選抜の専門推薦及び 3 年次編入学についても、同様に同会議での農業人材育成の計画に沿ったものであり、県内実業高等学校及び県立農業大学校の要望により設定している。

地域枠の入学定員は 15 名とした。これは、農林海洋科学部が獲得を目指す高知県出身者数を考慮して決定している。地域枠設定がない現状で高知県出身者の割合は 10.9%であるが、地域枠を 15 名とすることで、農林資源科学科 135 名の 10.9%である 14.7 人からの倍増を目指す。また、地域枠内の学校推薦型選抜の専門推薦の入学定員については、高知県内実業高等学校の進学者数の実績を考慮し 5 名とした。3 年次編入学の定員については、想定される進学元である高知県立農業大学校の進学希望者が例年 2～4 名であることを考慮し

て2名とした。

b. 農林資源科学科全体の入学定員について

現行の農林資源環境科学科及び農芸化学科を合計した過去5年間の志願倍率は、いずれの年度も3倍を超えており、両学科の5年間の平均志願倍率も3.5倍を超えている。このように過去の入試実績では両学科の専門教育分野に興味を持つ受験生を一定数確保できている。このことから入学定員を135名に設定した。

平成30年度～令和4年度入学者選抜における

農林資源環境科学科及び農芸化学科の志願者数・志願倍率の実績

| 学科名 | 入学定員 | 平成30年度 | | 令和元年度 | | 令和2年度 | | 令和3年度 | | 令和4年度 | | 5か年平均 | |
|-----------|------|--------|------|-------|------|-------|------|-------|------|-------|------|-------|------|
| | | 志願者数 | 志願倍率 | 志願者数 | 志願倍率 | 志願者数 | 志願倍率 | 志願者数 | 志願倍率 | 志願者数 | 志願倍率 | 志願者数 | 志願倍率 |
| 農林資源環境科学科 | 90 | 260 | 2.9倍 | 430 | 4.8倍 | 338 | 3.8倍 | 213 | 2.4倍 | 393 | 4.4倍 | 326.8 | 3.6倍 |
| 農芸化学科 | 45 | 156 | 3.5倍 | 227 | 5.0倍 | 173 | 3.8倍 | 216 | 4.8倍 | 176 | 3.9倍 | 189.6 | 4.2倍 |
| 合計 | 135 | 416 | 3.1倍 | 657 | 4.9倍 | 511 | 3.8倍 | 429 | 3.2倍 | 569 | 4.2倍 | 516.4 | 3.8倍 |

② 海洋資源科学科の定員充足の見込み

現行の海洋資源科学科の過去5年間の志願倍率は3.5倍～4.5倍で推移しており、十分に志願者を集めることができている。このことから海洋資源科学科の入学定員を65名に設定した。

平成30年度～令和4年度入学者選抜における海洋科学科の志願者数・志願倍率の実績

| 学科名 | 入学定員 | 平成30年度 | | 令和元年度 | | 令和2年度 | | 令和3年度 | | 令和4年度 | | 5か年平均 | |
|---------|------|--------|------|-------|------|-------|------|-------|------|-------|------|-------|------|
| | | 志願者数 | 志願倍率 | 志願者数 | 志願倍率 | 志願者数 | 志願倍率 | 志願者数 | 志願倍率 | 志願者数 | 志願倍率 | 志願者数 | 志願倍率 |
| 海洋資源科学科 | 65 | 291 | 4.5倍 | 262 | 4.0倍 | 226 | 3.5倍 | 264 | 4.0倍 | 249 | 3.8倍 | 258.4 | 4.0倍 |

(イ) 定員充足の根拠となる客観的なデータの概要

【高校生に対する調査結果の概要】(別添資料2 高校生対象調査ニーズ調査結果報告書)

① 調査の概要

四国4県と岡山県の高校2年生を対象に、令和4年2月8日(火)～3月8日(火)の期間において郵送によって実施した。調査は外部機関に委託して行った。調査対象高等学校は、高知県18校、徳島県12校、香川県5校、愛媛県3校、岡山県8校の計46校である。これは、公立高等学校を中心に過去の志願状況・出願実績の高い高等学校を抽出したものである。ただし、愛媛県については、調査時期に新型コロナウイルス感染症の第6波が他県に先駆けて到来し、休校等が増えていたため協力依頼を中断したことから、調査対象校が少なくなっている。質問紙は合計6,835部配布した。(別添資料2 1ページ)

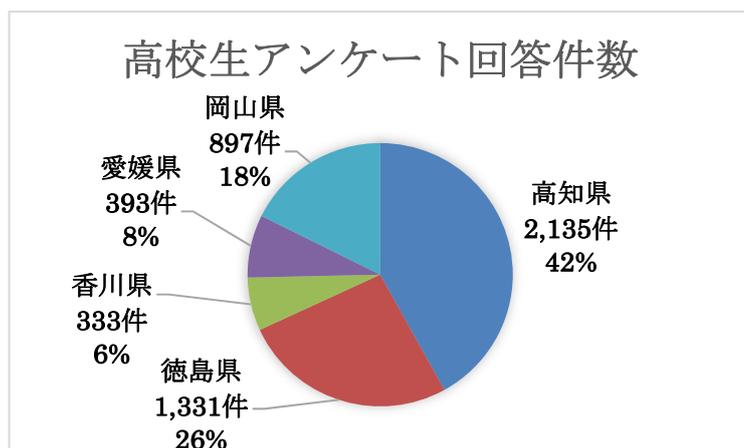
調査内容の中心は、高校生が農林海洋科学部に進学先としての魅力を感じるか、実際に進

学先として検討するか等を把握することにある。

なお、調査時点では「魅力ある地方大学の実現に資する地方国立大学の定員増」への申請に向け入学定員を農林資源科学科 150 名、学部全体 215 名としていたため、報告書では入学定員を農林資源科学科 150 名、学部全体 215 名で分析している。

② 回収状況

回収状況は、合計 45 校（回収率 97.8%）・5,089 件（回収率 74.5%）であり、内訳は、高知県 18 校・2,135 件、徳島県 11 校・1,331 件、香川県 5 校・333 件、愛媛県 3 校・393 件、岡山県 8 校・897 件であった。（別添資料 3 高校生対象調査結果クロス集計表（抜粋））



③ 調査の結果

回答者 5,089 人中、農林海洋科学部を「受験したいと思う」と回答した人は 535 人であった（別添資料 2 6 ページ）。「受験したいと思う」と回答した人のうち、さらに農林資源科学科又は海洋資源科学科に「合格したら入学したいと思う」と回答した人を「入学意向者」と定義する。

この入学意向者の人数は、農林資源科学科が 258 人、海洋資源科学科が 241 人であった（別添資料 2 6 ページ）。アンケートでは、他に高等学校卒業後の進路や興味のある学問系統について複数回答で聞いている。入学意向者の中からさらに、高等学校卒業後の進路で「国立大学に進学」「公立大学に進学」「私立大学に進学」という 4 年制大学への進学を選択し、かつ、興味のある学問系統として農林海洋科学部での学びと関連する分野（農林資源科学科は「農・水産学」「データサイエンス学」、海洋資源科学科は「農・水産学」「データサイエンス学」「理学」）のいずれかを選択したという精緻な条件を追加して入学意向者を抽出すると、農林資源科学科は 147 人、海洋資源科学科は 135 人であった（別添資料 3）。精緻な条件下でも入学定員を上回る高校生が入学意向を示している。なお、両学科と関連する分野として「データサイエンス学」があるのは、今回の改組で一次産業 DX に関連してデータサイエンスの分野を教育の柱として強化しているからであり、また、海洋資源科学科と関連する分野に「理学」を加えているのは、教育研究分野に理学の範疇にある海底資源環境、海洋天然物資源等に関する分野があるからである。

また、地域枠を設定している農林資源科学科について、県内の入学意向者を見たところ、高知県内高校生の回答者 2,135 人中、入学意向者は 120 人であった。地域枠内の学校推薦型選抜の専門推薦（入学定員 5 人）の対象である県内実業高校生に限っても 14 人の入学意

向者がおり、地域枠についても入学定員を上回る入学意向者がいることが明らかとなった。

※ 県内高等学校、実業高等学校を抽出して結果を分析した箇所があるが、分析の元となった高等学校別の調査結果集計表は、個別の高等学校の回答結果が明らかになってしまうため、添付資料からは省略している。

(ウ) 学生納付金の設定の考え方

本学の納付金は、817,800円（授業料年額 535,800円、入学料 282,000円）で「国立大学等の授業料その他費用に関する省令」第二条に定める標準額と同額、かつ近隣の国立大学法人と同額である。

(2) 学生確保に向けた具体的な取組状況

農林海洋科学部は、農学・海洋科学の諸分野から、持続的社会の創造を志し、一次産業のDXに資するデータサイエンスの知識や農林海洋資源の持続的開発・利用や環境保全等の諸課題に対応できる豊かな知識・素養と技能、実践力を併せもった人材を育成し、今後一層充実した専門分野の内容と社会に繋がる研究や就職先の実情を、高大連携や広報活動を通じて紹介する。特に、同窓会や行政組織、企業や地域社会に向けての情報提供、共同研究や協働事業を推進し、これまで以上に、教職員と学生が共に地域貢献、教育貢献に取り組むことによって、学生確保へと結びつける。

① 高等学校訪問・進学ガイダンス

アドミッションセンターの教員や学部教職員が、高等学校を訪問し、進路指導担当教員との情報交換、意見交換を行うとともに、高校生に対し本学についての進学ガイダンスを行っている。また、多くの大学教員による出前授業や公開講座を通じて、大学の教育内容、研究内容と将来活躍できる社会分野に関する情報提供を一層活発化させる。

② 高大接続事業を通じたPR

高知県内の高等学校に対しては、スーパー・サイエンス・ハイスクール事業（SSH）やサイエンス・パートナーシップ・プログラム（SPP）、高知県教育委員会と連携した職業科高等学校との高大連携活動、私立高等学校との高大連携実験講座を実施してきた。また、全国の高校生を対象にした夢ナビ講義への出演やひらめきときめきサイエンスによる体験学習を実施し、本学と県内外の高等学校との深い信頼関係をベースにして、丁寧なPR活動を行ってきた。今後も、これらの活動を通じて、情報公開、情報提供を積極的に行っていく。

③ 進学説明会・オープンキャンパス・大学訪問

一年を通じて全国で開催される進学説明会への情報提供を積極的に行ってきた。高等学校等の進路指導者向けの説明会として、7月上旬に本学主催の進学担当者説明会を対面とオンラインで開催したほか、名古屋市、大阪市で開催された四国地区国立大学連合アドミッションセンター主催の四国地区国立大学合同入試説明会にも参加した。ほかにも、6月に四国4県、岡山県及び広島県で開催された企業主催の進学相談会に参加し、9月開催分

についても参加を予定している。さらに、学部紹介冊子の作製や学部HPの充実を図る。また、高校生が集団で本学を訪れる大学訪問では、本学教員による模擬授業や出身校の先輩学生と交流を深めるイベントなどを通じ、本学による身近なイメージを持ってもらう機会となっているため、さらに積極的な受け入れを考えている。そのほか、8月のオープンキャンパス、11月の物部キャンパス1日公開など、様々な学内イベントの機会を通じて、高等学校教員、高校生、地域の保護者との交流と情報公開に努めている。

④ LINE配信・広報誌

現在、HPやフェイスブック、LINE、マナビジョン、大学情報センターなどの情報ツールを利用して、全国の受験生や保護者並びに学校関係者に向けた情報発信を行っている。また、学生確保のためのPR活動のために、高知大学広報誌「Lead」を毎年、高知県内の全高等学校及び県内の全市町村の教育委員会に送付しており、進学ガイダンスや高等学校訪問の際の資料として活用している。実際に「Lead」の記事で本学に興味を持ち入学してきた学生もいるため、農林海洋科学部の記事もさらに充実させ、情報発信する予定である。

⑤ インターネット出願サイト・進学支援サイト

四国地区5つの国立大学では、平成28年度一般入試（前期・後期）からインターネット出願を導入している。

インターネット出願により、受験生は、紙の願書の取り寄せ不要、記入漏れ防止のチェック機能付きで安心、24時間いつでも出願データ送信可能、検定料はクレジットカード、コンビニエンスストア、銀行ATMで支払える、本人写真のプリントが不要、願書の受付状況がインターネットで確認できるなど多数のメリットがある。

また、インターネット出願サイトに併設して、進学支援サイト「今ログ」のサービスを提供している。このサイトを活用して、これまで経験してきた活動の振り返りや、進路に関するアイデアの整理が可能である。

⑥ 学部HP・YouTube

農林海洋科学部のホームページの受験生向けサイトにおいて、教育内容や卒業後のキャリアイメージを紹介している。また、YouTubeに開設している農林海洋科学部公式チャンネルにおいて、教員、研究室、コースの紹介やどのような授業をしているか授業の一部を体験できる動画などをアップロードし、農林海洋科学部での学びがどのようなものかイメージできるようにしている。高等学校訪問、高校生・教員への進学説明会と組み合わせ、農林海洋科学部についての広報を積極的に行っていく。

2 人材需要の動向等社会の要請

(1) 人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的（概要）

農林海洋科学部及び各学科の目的、養成する人材像は下記のとおりである。

【農林海洋科学部】

農学・海洋科学の諸分野から、持続的社会的創造を志し、一次産業のDXに資するデータサイエンスの知識や農林海洋資源の持続的開発・利用や環境保全等の諸課題に対応できる豊かな知識・素養と技能、実践力を併せもった人材を育成する。

【農林資源科学科】

[学科の目的]

農林資源の持続的資源開発・利用や環境保全に不可欠な知識や手法を身に付けさせるとともに、施設園芸を中心とする農業が盛んで、周囲を森林と海に囲まれた高知県の特徴を最大限に活かし、農林業に関わるフィールド科学または農芸化学に関する専門知識を修得させることを目的とする。

[養成する人材像]

農林資源の有効活用による持続的社会的創造を志し、俯瞰的に問題を分析し、データに基づく論理的考察により問題の本質を把握し、実際に行動し解決できる能力を有するとともに、農林業に関わるフィールド科学または農芸化学に関する専門的な知識、並びに農林業に関わるデータサイエンスやDXの知識を併せもった持続的資源開発・利用、環境保全等の諸課題や6次産業化に対応できる実践力のある専門人材を育成する。

【海洋資源科学科】

[学科の目的]

海洋資源管理に不可欠な知識や手法を身に付けさせるとともに、海に面した高知県の地理的優位性を最大限に活かし、海洋生物生産、海底資源環境、海洋生命科学に関する専門知識を修得させることを目的とする。

[養成する人材像]

海洋資源の有効活用による持続的社会的創造を志し、俯瞰的に問題を分析し、データに基づく論理的考察により問題の本質を把握し、実際に行動し解決できる能力を有するとともに、海洋生物生産、海底資源環境、または海洋生命科学に関する専門的な知識、並びに海洋科学のDXに資するデータサイエンスの知識を併せもった海洋資源管理に長けた実践力のある海洋専門人材を育成する。

(2) 上記(1)が社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的な根拠

農林資源科学科、海洋資源科学科については、農林海洋科学部の卒業生の就職先として想定される企業を対象にアンケートを実施し、採用する人材として農林海洋科学部の卒業生に魅力を感じるか、また実際に採用する人材として検討するか等を確認した。結果については、「(イ) 企業等に対する調査結果」のとおりである。

ただし、高知県内の農業人材に関するニーズについては、アンケートとは別に確認してお

り、農林資源科学科の育成する人材がそのニーズに沿ったものであることを「(ア) 高知県内の農業人材ニーズについて」において説明する。

(ア) 高知県内の農業人材ニーズについて

高知県においては、下記の地域連携プラットフォームが存在し、高知県における高度な農業人材の育成について議論されている。高知県、県内農業高等学校、県教育委員会、県内農業研修教育施設と本学が参加している「高知県農業教育高度化事業推進会議」では、高知県内での新規就農育成・確保の充実を目指し、育成すべき農業人材像を設定して、各機関が連携して育成に取り組むこととしている。農林資源科学科も DX 教育強化及びデータサイエンス教育の実施を通じて、高度な農業関連人材を育成し、卒業生が、高知県や県内農業協同組合で農業指導に従事したり、農業関連企業への就職や起業すること等が期待されている。また、高知県、JA 高知中央会、高知県園芸連、高知県工業会、県内金融機関、高知県立大学、高知工科大学、本学が参加している「高知県 Next 次世代型施設園芸農業に関する産学官連携協議会」では、AI 等を活用した施設園芸の DX を推進・実践できる人材の育成が期待されている。これらの地域連携プラットフォームに参加する中で、高知県の農業人材のニーズを確認し、農林資源科学科の育成する人材像にも反映させている。

農林資源科学科のカリキュラムの中では、これらの農業人材育成のニーズに沿って、次世代農業プログラムを開設している。地域枠入学者はこのプログラムを必ず履修することとしている。プログラムの中では、実践力育成や農業及びその関連産業への就職意欲向上などを目的にインターンシップ科目を置くなど、地元定着も狙ったキャリア教育を行っている。このインターンシップの実習先としては、高知県、県内農業協同組合、農園の協力を得ており、農林資源科学科の人材育成について賛同してもらっている。また、IoP が導く Next 次世代型施設園芸農業への進化プロジェクト (IoP プロジェクト) 参画企業 70 社についても、IoP プロジェクト推進に係る地域連携プラットフォームである「高知県 Next 次世代型施設園芸農業に関する産学官連携協議会」を通じて人材育成に期待を寄せてもらっている (別添資料 4 IoP が導く Next 次世代型施設園芸農業への進化プロジェクト参画企業一覧)。

また、就職先があるかについても、想定される就職先の採用予定数を見ると、高知県の令和 2 年度～令和 4 年度職員等採用上級試験において、農業職は 13～15 名、林業職は 7～9 名で推移している。また、農業協同組合においても、JA 高知中央会の新規採用数は、令和 2 年度 54 名、令和 3 年度 37 名、令和 4 年度 18 名で、令和 5 年度の採用予定数は 20 名となっている。その他に IoP プロジェクトに参画している県内企業も 18 社あり、人材ニーズがあると考えられる。

(イ) 企業等に対する調査結果 (別添資料 5 企業対象調査ニーズ調査結果報告書)

① 調査の概要

農林海洋科学部の卒業生の就職先として想定される企業 2,070 を対象に令和 4 年 2 月 10 日 (木)～2 月 28 日 (月) の期間において、郵送によって農林海洋科学部に関する調査を実施した。調査は外部機関に委託して行った。調査の主たる目的は、調査対象の企業や機関・団体が、採用する人材として農林海洋科学部の卒業生に魅力を感じるか、また実際に採用する人材として検討するか等を確認することにある。

なお、「(ア) 高知県内の農業人材ニーズについて」で述べたように、高知県、県内農業協

同組合、IoP プロジェクト参画企業については、地域連携プラットフォームを通じて人材ニーズが確認できているため、今回の調査の対象から外している。

② 回収率

2,070 企業中、405 企業から回答があった。回収率は 19.6%である。回答のあった企業を本社所在地別に見ると、高知県 4.2%、高知県以外の四国が 7.4%、関東以北 30.9%（うち、東京都 20.0%）、中部地方 16.3%、近畿地方 20.0%、中国地方 13.8%、九州・沖縄地方 7.4%である。また、業種別では、製造業が 28.6%、次いで卸売・小売業 20.2%、建設業 12.6%、サービス業 9.1%であった。回答企業の規模の分布は、50 名未満 12.6%、50～100 名未満 13.8%、100～500 名未満 46.4%、500 名～1000 名未満 12.6%、1,000 名以上 14.6%であった。（別添資料 6 企業対象調査結果クロス集計表（抜粋））

③ 調査の結果

本調査の結果、回答企業 405 社のうちで、農林資源科学科、海洋資源科学科の卒業生を「採用したい」と回答した企業数及び「採用想定人数」（採用したいと回答した企業に対して「何名採用したい」と質問し、その回答された人数を合計したもの）は次のとおりである。（別添資料 5 5 ページ、7 ページ）

| 学科名 (入学定員) | 全回答企業数 | 採用意向有 | 採用想定人数 |
|------------------|--------|------------------|--------|
| 農林資源科学科 (135) | 405 社 | 326 社 (80.5%) | 495 人 |
| 海洋資源科学科 (65) | | 298 社 (73.6%) | 436 人 |

本調査結果から、農林海洋科学部各学科の入学定員を大幅に上回る採用意向があることが明らかとなった。

加えて、本調査では、学科の「特色」について、魅力度を感じるかどうか、4段階（「とても魅力を感じる」「ある程度魅力を感じる」「あまり魅力を感じない」「まったく魅力を感じない」）で調査を行っている。この「特色」は、「養成する人材像」とも連関する内容で、「特色」に対する反応から、「人材像」の社会的ニーズを伺うことができる。設問にある学科の「特色」は下記のとおりである。

| | |
|------------|--|
| 学科共通の特色 | A. 農学・海洋科学分野の広く・深い実学的学びに加え、これからの社会に求められるデータサイエンスやDXの知識と技能を兼ね備えた「未来型農学・海洋科学人材」を目指す。 |
| | B. 地域課題の解決に向けて、デジタルの力を活用した最先端技術を開発・普及するための知識や技能を修得できる。 |
| 農林資源科学科の特色 | C. フィールド科学と農芸化学を統合した分野横断型の学びによって、幅広い知識と技能を修得できる。 |
| | D. 農林資源科学の高い専門性に加え、データサイエンスや一次産業DXの知識や技能を修得できる。 |
| 海洋資源科学科の特色 | E. 海洋生物生産、海底資源環境、海洋生命科学に関する専門の知識・技術を修得できる。 |
| | F. 3コース横断の総合的海洋管理教育プログラムに加え、データサイエンスや一次産業DXも学ぶことで“総合的海洋管理”のための知識・技能を修得できる。 |

この「特色」に対し「とても魅力を感じる」または「ある程度魅力を感じる」と回答した企業に限定して「採用意向」を算出すると下記のとおりとなる。(別添資料6)

| 学科名 (入学定員) | 特色 | a. 「とても魅力を感じる」 または「ある程度魅力を感じる」と回答した企業数 | b. 採用意向 を有する企業数 | a の企業のうち、b の企業の割合 |
|------------------|----|---|--------------------|-------------------|
| 農林資源科学科 (135) | A | 342 社 (84.4%) | 299 社 | 87.4% |
| | B | 383 社 (94.6%) | 314 社 | 82.0% |
| | C | 312 社 (77.0%) | 281 社 | 90.1% |
| | D | 328 社 (81.0%) | 295 社 | 89.9% |
| 海洋資源科学科 (65) | A | 342 社 (84.4%) | 272 社 | 79.5% |
| | B | 383 社 (94.6%) | 286 社 | 74.7% |
| | E | 274 社 (67.7%) | 242 社 | 88.3% |
| | F | 304 社 (75.1%) | 262 社 | 86.2% |

このように多くの企業が「特色」に魅力を感じており、その企業の多くが採用意向を有していることから、農林海洋科学部両学科の「特色」が魅力的に映り、それが採用意向に繋がっていると言え、その「採用意向あり」と回答した企業数は、両学科の入学定員を大幅に上

回っている。

また、「特色」についての設問の次に、両学科がこれからの社会にとって必要だと思うかについて聞いたところ、農林資源科学科は 391 社（96.5%）が、海洋資源科学科は 385 社（95.1%）が「必要だと思う」と回答する結果となった（別添資料 6）。「特色」にあるような農林海洋科学部の教育、育成する人材について、95%を超える大半の企業にとって社会に必要なものだと考えていることが明らかとなった。

以上のように、本学部の人材像が産業界からの評価・ニーズが高く、期待されていることが明らかとなった。

高知大学農林海洋科学部
学生確保の見通し等を記載した書類

【 資 料 目 次 】

- 資料 1 : 高知県の農業関係人材育成における各機関の役割
- 資料 2 : 高校生対象調査ニーズ調査結果報告書
- 資料 3 : 高校生対象調査結果クロス集計表（抜粋）
- 資料 4 : IoP が導く Next 次世代型施設園芸農業への進化プロジェクト参画企業一覧
- 資料 5 : 企業対象調査ニーズ調査結果報告書
- 資料 6 : 企業対象調査結果クロス集計表（抜粋）

高知大学
「農林海洋科学部 農林資源科学科」
「農林海洋科学部 海洋資源科学科」
(いずれも仮称)
設置に関するニーズ調査
結果報告書
【高校生対象調査】

令和4年4月
株式会社 進研アド

高校生対象 調査概要

1. 調査目的

2023年4月開設予定の高知大学「農林海洋科学部 農林資源科学科」「農林海洋科学部 海洋資源科学科」新設構想に関して、高校生からの進学ニーズを把握する。

2. 調査概要

| | | 高校生対象調査 |
|-------------|-----------------|--|
| 調査対象 | | 高校2年生 |
| 調査エリア・依頼学校数 | | 岡山県8校、徳島県12校、香川県5校、 愛媛県3校、高知県18校 ※愛媛県からの高知大学への進学者数は、高知県・兵庫県・岡山県に次ぐ規模であるが、今回のアンケート調査協力依頼を行った2022年1月上旬に、他県に先駆けてCOVID-19の第6波が到来し、休校等が増えていた時期と重なったことから協力依頼を中断したため、依頼学校数が3校と少なくなっている。 |
| 調査方法 | | 高校留置き調査 |
| 調査対象数 | 依頼数 (依頼学校数) | 6,835人(46校) |
| | 有効回収数 (回収校数) | 5,089人(45校) 有効回収率:74.5% |
| 調査時期 | | 2022年2月8日(火)～2022年3月8日(火) |
| 調査実施機関 | | 株式会社 進研アド |

3. 調査項目

| 高校生対象調査 |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">・性別・高校種別・高校所在地・所属クラス・高校卒業後の希望進路・興味のある学問系統・高知大学「農林海洋科学部 農林資源科学科」「農林海洋科学部 海洋資源科学科」の特色に対する魅力度・高知大学「農林海洋科学部」への受験意向・高知大学「農林海洋科学部」への入学意向 |

高校生対象 調査結果まとめ



高校生対象 調査結果まとめ

回答者の属性

※本調査は、高知大学「農林海洋科学部 農林資源科学科」「農林海洋科学部 海洋資源科学科」に対する需要を確認するための調査として設計。高知大学の主な学生募集エリアである岡山県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県に所在する高校の高校2年生に調査を実施し、5,089人から回答を得た。

- 回答者の性別は、「男性」が50.8%、「女性」が48.7%である。
- 回答者の在籍高校種別は「公立」が83.8%、「私立」が16.2%である。
- 回答者の在籍高校所在地は、高知大学の所在地である「高知県」が42.0%で最も多い。次いで「徳島県」が26.2%、「岡山県」が17.6%と続く。
- 回答者の所属クラスは「理系クラス(理系コース)」が63.2%を占め、最も多い。次いで「文系クラス(文系コース)」が23.7%と続く。

高校卒業後の希望進路や興味のある学問系統

- 回答者の高校卒業後の希望進路を複数回答で聴取したところ、「国立大学に進学」の割合が72.3%で最も高い。次いで「公立大学に進学」が44.3%、「私立大学に進学」が37.5%と続く。国立大学への進学志望者が多いことから、高知大学がターゲットとする対象に調査を実施出来ていると考えられる。
- 回答者の興味のある学問系統を複数回答で聴取したところ、「工学」が26.5%で最も高い。次いで「医・歯・薬学」が21.0%、「農林海洋科学部 農林資源科学科」及び「農林海洋科学部 海洋資源科学科」の学びと関連する「理学」が19.1%と続く。そのほか新学科と関連する「農・水産学」は11.3%、「データサイエンス学」は6.3%である。

高校生対象 調査結果まとめ

高知大学「農林海洋科学部 農林資源科学科」「農林海洋科学部 海洋資源科学科」の特色に対する魅力度

◇高知大学「農林海洋科学部」の特色

- 高知大学「農林海洋科学部」の特色に対する魅力度(※)は、どちらの項目も6割を超える。
- 2つの特色のうち魅力度がより高いのは、「B. 地域課題の解決に向けて、デジタルの力を活用した最先端技術を開発・普及するための知識や技能を修得できる。」(77.9%)である。「とても魅力を感じる」と回答した人の割合も26.6%で高い。

「A. 農学・海洋科学分野の広く・深い実学的学びに加え、これからの社会に求められるデータサイエンスやDXの知識と技能を兼ね備えた「未来型農学・海洋科学人材」を目指す。」は69.1%である。

◇高知大学「農林海洋科学部 農林資源科学科」の特色

- 「農林資源科学科」の特色に対する魅力度は、「C. フィールド科学と農芸化学を統合した分野横断型の学びによって、幅広い知識と技術を修得できる。」が69.0%、「D. 農林資源科学の高い専門性に加え、データサイエンスや一次産業DXの知識や技能を修得できる。」が66.8%である。

◇高知大学「農林海洋科学部 海洋資源科学科」の特色

- 「海洋資源科学科」の特色に対する魅力度は、「E. 海洋生物生産、海底資源環境、海洋生命科学に関する専門の知識・技術を修得できる。」が69.0%、「F. 3コース横断の総合的海洋管理教育プログラムに加え、データサイエンスや一次産業DXも学ぶことで”総合的海洋管理”のための知識・技能を修得できる。」が65.8%である。

※魅力度＝「とても魅力を感じる」「ある程度魅力を感じる」と回答した人の合計値

高校生対象 調査結果まとめ

高知大学「農林海洋科学部 農林資源科学科」への 受験意向・入学意向

- 高知大学「農林海洋科学部」を「受験したいと思う」と答えた人は、10.5% (5,089人中、535人)である。
- 高知大学「農林海洋科学部」を「受験したいと思う」と答えた535人のうち、高知大学「農林海洋科学部 農林資源科学科」に入学したい」と回答した人は、48.2% (258人)である。

高知大学「農林海洋科学部 農林資源科学科」への入学意向者数

※ここからは、高知大学「農林海洋科学部」に対して、Q4で「受験したいと思う」と回答し、かつ、Q5で「農林海洋科学部 農林資源科学科に入学したい」と回答した人を高知大学「農林海洋科学部 農林資源科学科」の入学意向者と定義し、分析を行う。

- 回答者全体における「農林海洋科学部 農林資源科学科」への入学意向は5.1% (258人)で、予定している入学定員数150人を上回る入学意向者がみられた。

<属性別>

◇性別

- 「男性」の回答者の入学意向は4.6% (2,585人中、120人)と、一定の入学意向者がみられた。「女性」の回答者の入学意向は5.5% (2,476人中、136人)と、一定の入学意向者がみられた。

◇高校所在地別

- 高知大学の所在地である「高知県」の高校在籍者からの入学意向は5.6% (2,135人中、120人)と、一定の入学意向者がみられた。

高校生対象 調査結果まとめ

◇高校卒業後の希望進路別

- 高知大学を受験・入学する可能性が高い「国立大学に進学」を考えている回答者の入学意向は5.9% (3,681人中、219人)と、予定している入学定員数を上回る入学意向者がみられた。

◇興味のある学問系統別

- 高知大学「農林海洋科学部 農林資源科学科」の学びと関連する「農・水産学」「データサイエンス学」「理学」のいずれか一つ以上の学問系統に興味がある回答者の入学意向は11.5% (1,552人中、178人)と、予定している入学定員数を上回る入学意向者がみられた。

◇高知大学「農林海洋科学部 農林資源科学科」の特色に対する魅力度別

- 高知大学「農林海洋科学部」および「農林海洋科学部 農林資源科学科」の特色に魅力を感じている回答者の入学意向は、いずれの特色でも6%を超えており、入学意向者数はすべて、予定している入学定員数を上回っている。

さらに精緻な条件下での、高知大学「農林海洋科学部 農林資源科学科」への入学意向者数

- ※入学意向者の条件をさらに精緻に設定して、Q1で「四年制大学に進学」と回答し、かつ、Q2で「農・水産学」「データサイエンス学」「理学」のいずれかに興味があると回答した、高知大学「農林海洋科学部 農林資源科学科」の入学意向者について分析する。
- 回答者全体における精緻な条件下での入学意向は11.6% (1,503人中、175人)で、予定している入学定員数を上回る入学意向者がみられた。ターゲットの条件をより精緻に限定しても、予定している入学定員数を超える入学意向者がみられた。

高校生対象 調査結果まとめ

高知大学「農林海洋科学部 海洋資源科学科」への 受験意向・入学意向

- 高知大学「農林海洋科学部」を「受験したいと思う」と答えた人は、10.5% (5,089人中、535人)である。
- 高知大学「農林海洋科学部」を「受験したいと思う」と答えた535人のうち、高知大学「農林海洋科学部 海洋資源科学科」に入学したい」と回答した人は、45.0% (241人)である。

高知大学「農林海洋科学部 海洋資源科学科」への入学意向者数

※ここからは、高知大学「農林海洋科学部」に対して、Q4で「受験したいと思う」と回答し、かつ、Q5で「農林海洋科学部 海洋資源科学科に入学したい」と回答した人を高知大学「農林海洋科学部 海洋資源科学科」の入学意向者と定義し、分析を行う。

- 回答者全体における「農林海洋科学部 海洋資源科学科」への入学意向は4.7% (241人)で、予定している入学定員数65人を3倍以上上回る入学意向者がみられた。

<属性別>

◇性別

- 「男性」の回答者の入学意向は5.8% (2,585人中、151人)と、予定している入学定員数を2倍以上上回る入学意向者がみられた。「女性」の回答者の入学意向は3.6% (2,476人中、88人)と、入学定員数を上回る入学意向者がみられた。

◇高校所在地別

- 高知大学の所在地である「高知県」の高校在籍者からの入学意向は4.6% (2,135人中、99人)と、入学定員数を上回る入学意向者がみられた。

高校生対象 調査結果まとめ

◇高校卒業後の希望進路別

- 高知大学を受験・入学する可能性が高い「国立大学に進学」を考えている回答者の入学意向は5.2% (3,681人中、191人)と、予定している入学定員数を2倍以上上回る入学意向者がみられた。

◇興味のある学問系統別

- 高知大学「農林海洋科学部 海洋資源科学科」の学びと関連する「農・水産学」「データサイエンス学」「理学」のいずれか一つ以上の学問系統に興味がある回答者の入学意向は9.0% (1,552人中、139人)と、予定している入学定員数を2倍以上上回る入学意向者がみられた。

◇高知大学「農林海洋科学部 海洋資源科学科」の特色に対する魅力度別

- 高知大学「農林海洋科学部」および「農林海洋科学部 海洋資源科学科」の特色に魅力を感じている回答者の入学意向は、いずれの特色でも5%を超えており、入学意向者数はすべて、予定している入学定員数を3倍以上上回っている。

さらに精緻な条件下での、高知大学「農林海洋科学部 海洋資源科学科」への入学意向者数

※入学意向者の条件をさらに精緻に設定して、Q1で「四年制大学に進学」と回答し、かつ、Q2で「農・水産学」「データサイエンス学」「理学」のいずれかに興味があると回答した、高知大学「農林海洋科学部 海洋資源科学科」の入学意向者について分析する。

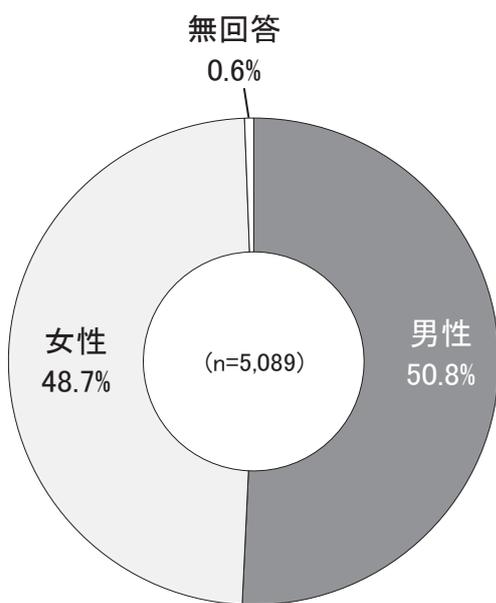
- 回答者全体における精緻な条件下での入学意向は9.0% (1,503人中、135人)で、予定している入学定員数を2倍以上上回る入学意向者がみられた。ターゲットの条件をより精緻に限定しても、予定している入学定員数を超える入学意向者がみられた。

高校生対象 調査結果

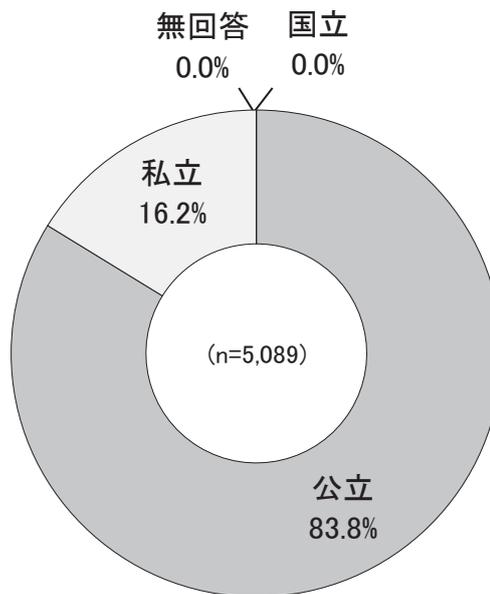


回答者の属性(性別／高校種別／高校所在地／所属クラス)

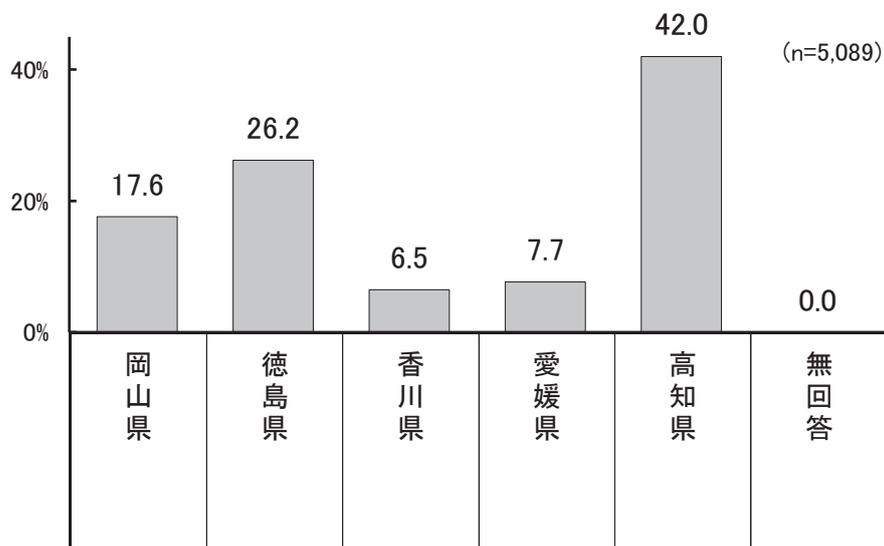
■性別



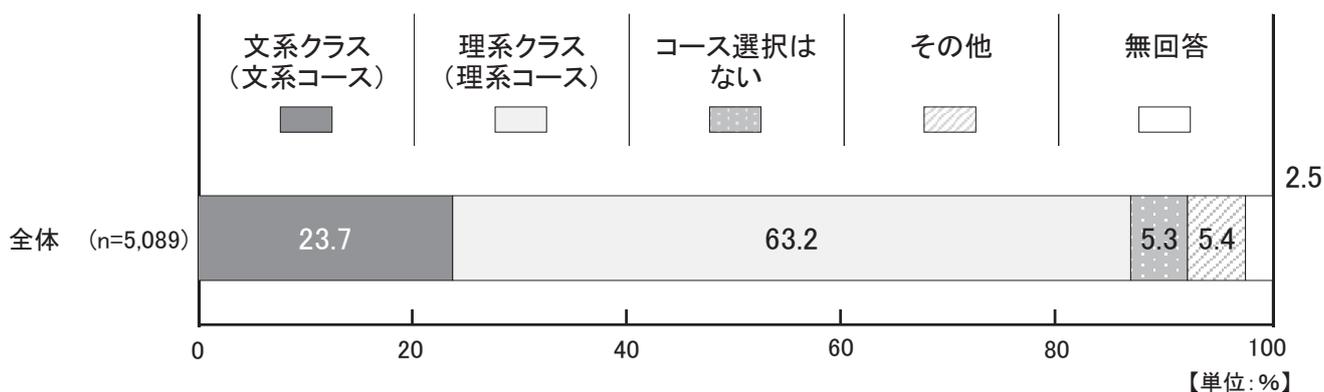
■高校種別



■高校所在地



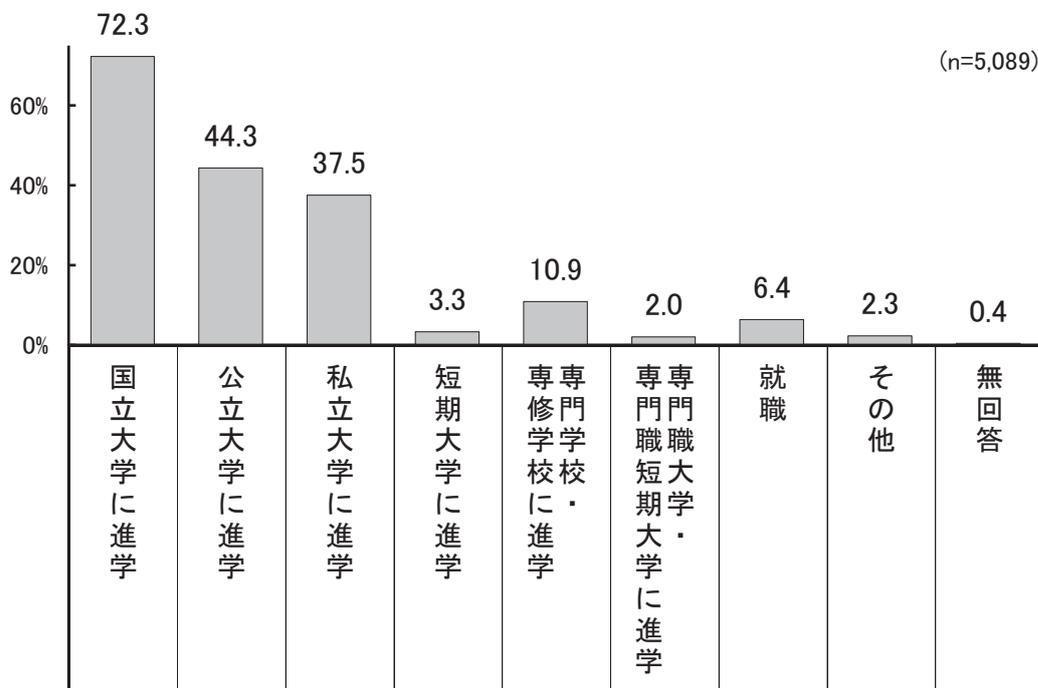
■所属クラス



高校卒業後の希望進路／興味のある学問系統

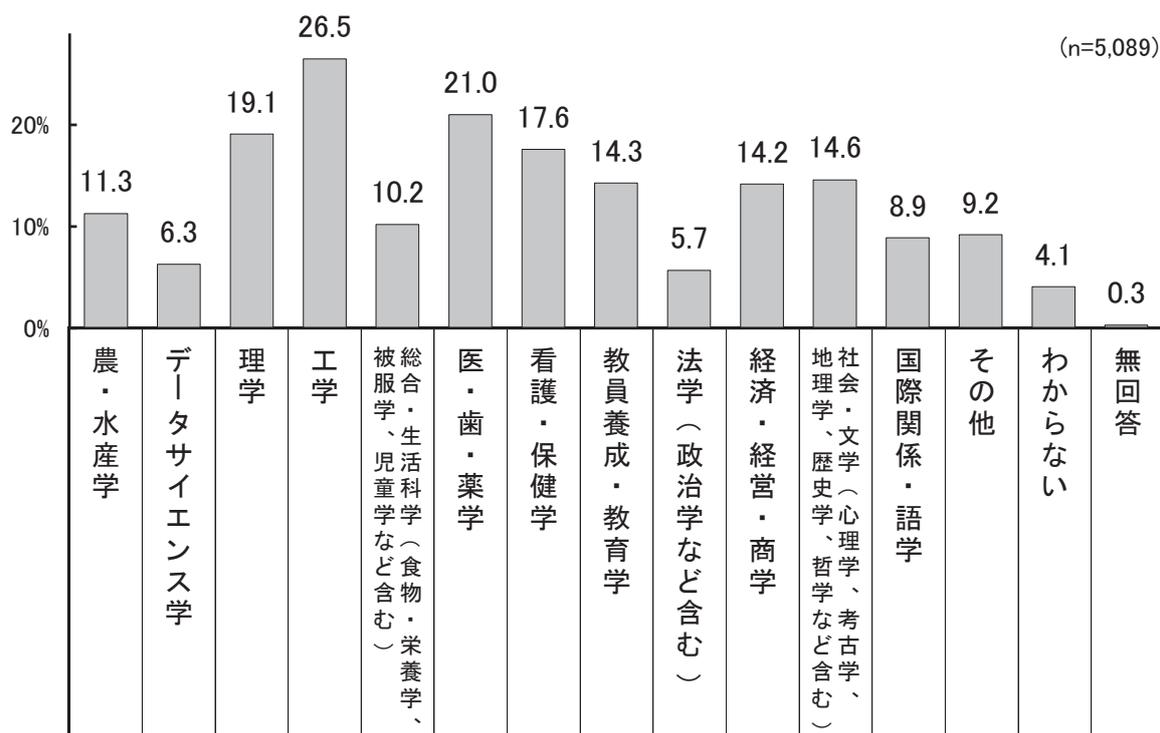
■高校卒業後の希望進路

Q1. あなたは、高校卒業後の進路について、現時点ではどのように考えていますか。以下の項目から、可能性のある番号すべてに○をつけてください。(いくつでも)



■興味のある学問系統

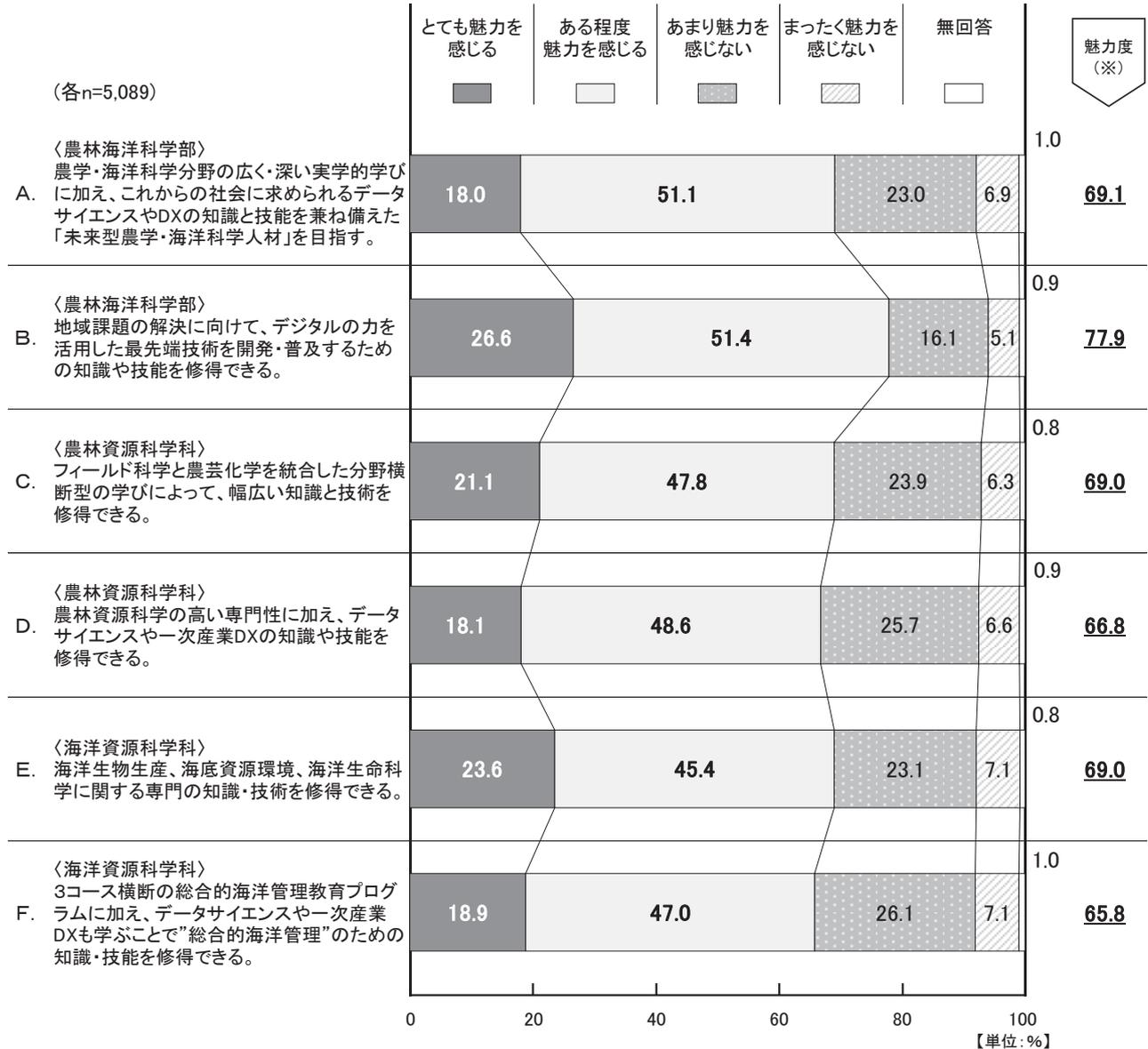
Q2. あなたは、どのような学問に興味がありますか。以下の項目から、興味のある学問系統の番号すべてに○をつけてください。(いくつでも) ※現時点で進学を希望されていない方も、進学する場合を想像してお答えください。



高知大学「農林海洋科学部 農林資源科学科」 「農林海洋科学部 海洋資源科学科」の特色に対する魅力度

■高知大学「農林海洋科学部 農林資源科学科」 「農林海洋科学部 海洋資源科学科」の特色に対する魅力度

Q3. 高知大学「農林海洋科学部」(仮称、設置構想中)には、以下のような特色があります。それぞれの特色について、あなたはどの程度魅力を感じますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)



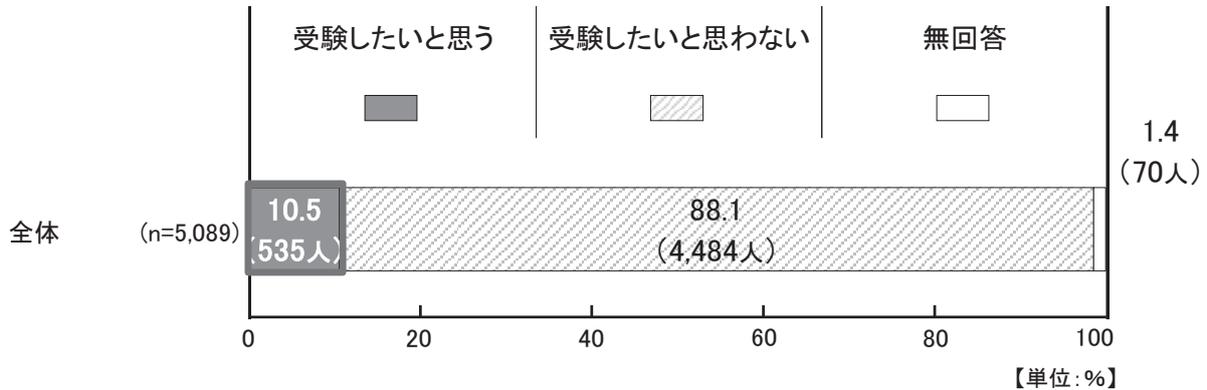
※魅力度＝「とても魅力を感じる」「ある程度魅力を感じる」と回答した人の合計値

※魅力度は、人数をもとに％を算出し、小数点第二位を四捨五入しているため、「とても魅力を感じる」と「ある程度魅力を感じる」の合計値と必ずしも一致しない

高知大学「農林海洋科学部」への受験意向／ 入学意向／受験意向別入学意向

■高知大学「農林海洋科学部」への受験意向

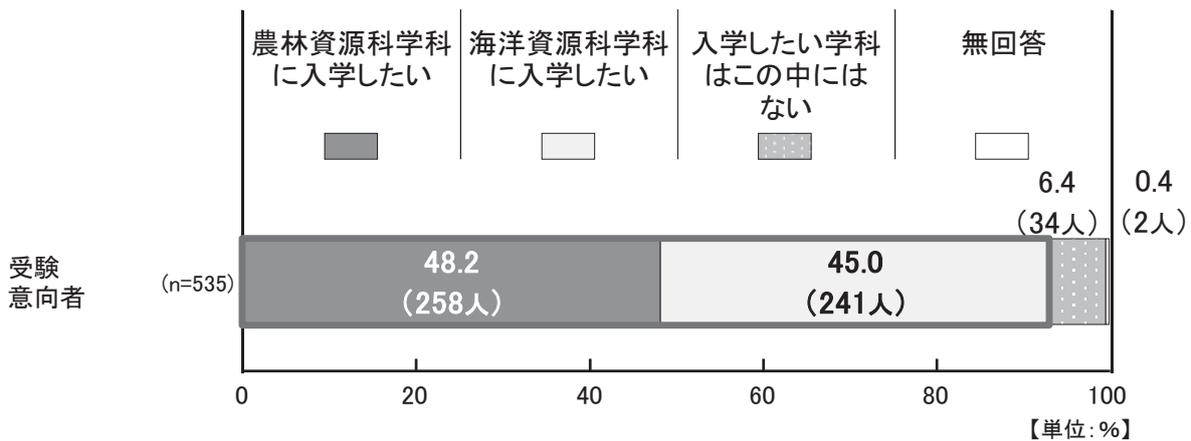
Q4. あなたは、高知大学「農林海洋科学部」(仮称、設置構想中)を受験してみたいと思いますか。あなたの気持ちに近い方の番号1つに○をつけてください。(1つだけ)



「受験したいと思う」と答えた535人のみ抽出

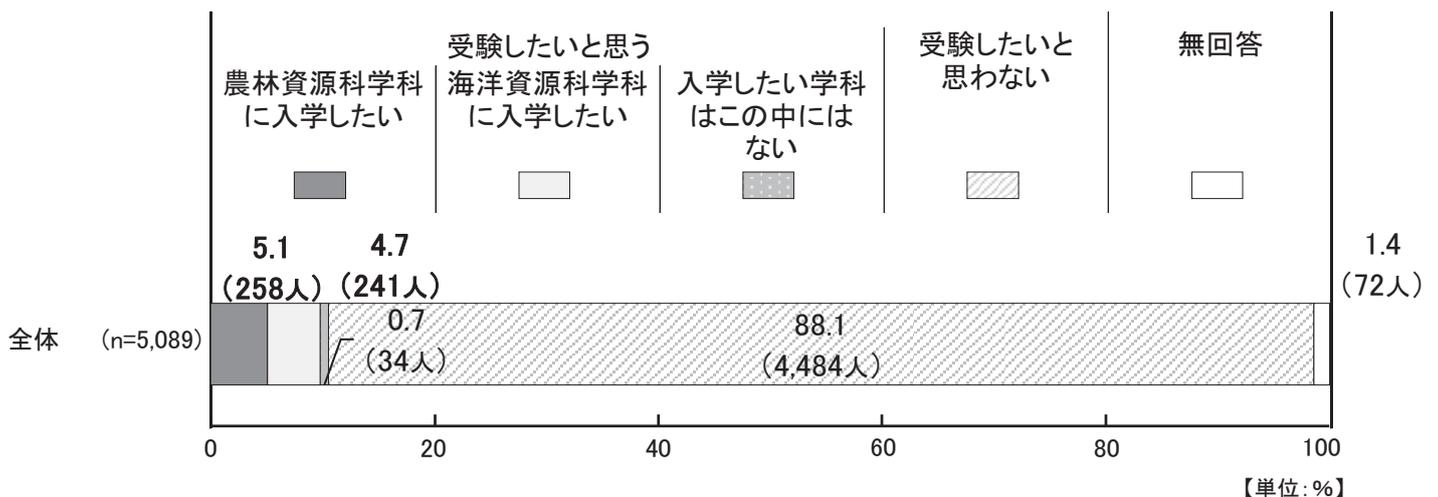
■高知大学「農林海洋科学部」への入学意向

Q5. あなたは、高知大学「農林海洋科学部」(仮称、設置構想中)を受験して合格したら、どの学科に入学したいと思いますか。あなたの気持ちに一番近い番号1つに○をつけてください。(1つだけ)



「受験意向(Q4)」と「入学意向(Q5)」を
かけあわせて集計(母数は全回答者)

■高知大学「農林海洋科学部」への受験意向別入学意向



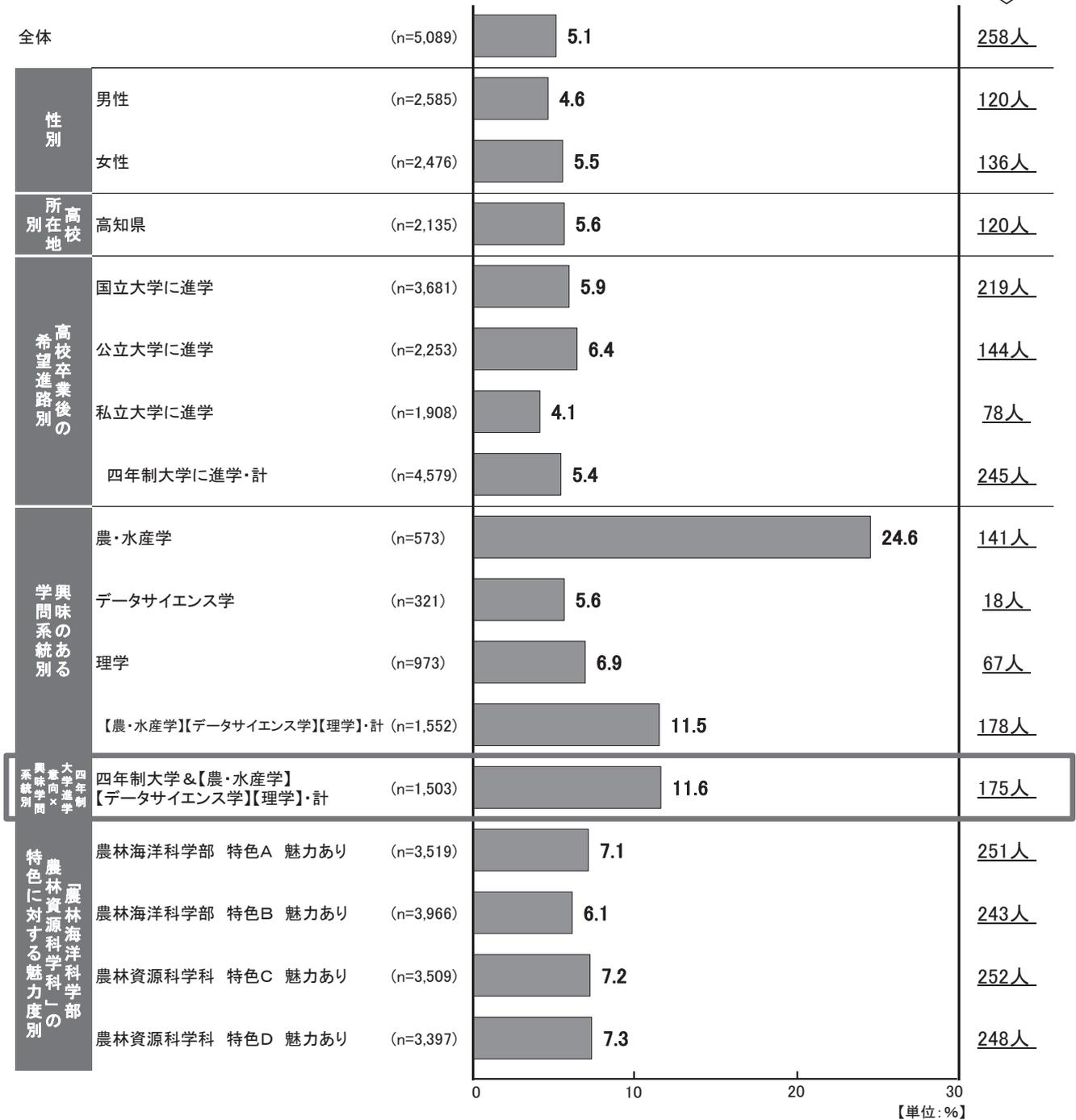
高知大学「農林海洋科学部 農林資源科学科」への 受験意向別入学意向<属性別>

■高知大学「農林海洋科学部 農林資源科学科」への受験意向別入学意向 <属性別>

※高知大学「農林海洋科学部」に対して、Q4で「受験したいと思う」と回答し、かつ、Q5で「農林資源科学科に入学したい」と回答した人を高知大学「農林海洋科学部 農林資源科学科」の入学意向者と定義する。

<属性別>

入学
意向者数
(※)



※入学意向者数＝「受験したいと思う」かつ「農林資源科学科に入学したい」と回答した人の人数

卷末資料 調查票



調査票

高知大学 農林海洋科学部(仮称、設置構想中) に関するアンケート

高知大学では2023年(令和5年)4月に、農林海洋科学部「農林資源科学科」「海洋資源科学科」(いずれも仮称)を設置することを構想しています。
このアンケートは、高校生のみなさんの進路選択に対する考え方や、大学で学びたいことなどの意見をお伺いし、高知大学の教育をより充実したものにするための参考資料とさせていただきます。
このアンケートで得られた情報や回答内容は、上記の目的のための統計資料としてのみ活用し、個人を特定することは一切ありません。つきましては、ぜひアンケートへのご協力をお願いいたします。

※ このアンケートや同封した資料に記載されている農林海洋科学部(仮称、設置構想中)に関する事項はすべて予定であり内容が変更になる可能性があります。

記入要領

1. 回答は、あてはまる番号に「○」印をつけてください。
2. この用紙は、電算処理しますので汚さないようにしてください。
3. 記入は、必ず鉛筆又はシャープペンシルで濃く書いてください。
4. 下記の【良い記入例】にしたがって記入してください。
特に、「○」印は、番号丸枠からはみ出さないようにつけてください。

ここに○印をつけてください

ID 85

この欄には記入しないでください

| | | | | | | |
|-----------|--|-----------|--|--|--|--|
| 良い 記入例 | <input checked="" type="radio"/> 農・水産学 <input type="radio"/> 理学 | 悪い 記入例 | <input type="radio"/> 農・水産学 <input checked="" type="radio"/> 理学 | <input type="radio"/> 農・水産学 <input checked="" type="radio"/> 理学 | <input checked="" type="radio"/> 農・水産学 <input type="radio"/> 理学 | <input type="radio"/> 農・水産学 <input checked="" type="radio"/> 理学 |
|-----------|--|-----------|--|--|--|--|

◆最初にあなた自身についてお聞きします。

| | | | |
|-----------------|---|--------------|---|
| 性別 (1つに○) | <input type="radio"/> ① 男性 <input type="radio"/> ② 女性 | 学年 (1つに○) | <input type="radio"/> ① 1年生 <input type="radio"/> ② 2年生 <input type="radio"/> ③ 3年生 |
| 在籍している 高校名 | 高校所在地 [] 都・道・府・県 <input type="radio"/> ① 国立 <input type="radio"/> ② 公立 <input type="radio"/> ③ 私立 (←1つに○) [] 高等学校 | | |
| 所属クラス (1つに○) | <input type="radio"/> ① 文系クラス(文系コース) <input type="radio"/> ③ コース選択はない <input type="radio"/> ② 理系クラス(理系コース) <input type="radio"/> ④ その他 | | |

◆高校卒業後の進路や、興味のある学びについてお聞きします。

Q1 あなたは、高校卒業後の進路について、現時点ではどのように考えていますか。
以下の項目から、可能性のある番号すべてに○をつけてください。(いくつでも)

- | | | |
|---------------------------------|--|-----------------------------|
| <input type="radio"/> ① 国立大学に進学 | <input type="radio"/> ④ 短期大学に進学 | <input type="radio"/> ⑦ 就職 |
| <input type="radio"/> ② 公立大学に進学 | <input type="radio"/> ⑤ 専門学校・専修学校に進学 | <input type="radio"/> ⑧ その他 |
| <input type="radio"/> ③ 私立大学に進学 | <input type="radio"/> ⑥ 専門職大学・専門職短期大学に進学 | |

Q2 あなたは、どのような学問に興味がありますか。
以下の項目から、興味のある学問系統の番号すべてに○をつけてください。(いくつでも)
※現時点で進学を希望されていない方も、進学する場合を想像してお答えください。

- | | | |
|---|-------------------------------------|---|
| <input type="radio"/> ① 農・水産学 | <input type="radio"/> ⑥ 医・歯・薬学 | <input type="radio"/> ⑪ 社会・文学 (心理学、考古学、地理学、 歴史学、哲学など含む) |
| <input type="radio"/> ② データサイエンス学 | <input type="radio"/> ⑦ 看護・保健学 | <input type="radio"/> ⑫ 国際関係・語学 |
| <input type="radio"/> ③ 理学 | <input type="radio"/> ⑧ 教員養成・教育学 | <input type="radio"/> ⑬ その他 |
| <input type="radio"/> ④ 工学 | <input type="radio"/> ⑨ 法学(政治学など含む) | <input type="radio"/> ⑭ わからない |
| <input type="radio"/> ⑤ 総合・生活科学 (食物・栄養学、被服学、 児童学など含む) | <input type="radio"/> ⑩ 経済・経営・商学 | |

1. 性別(F1)

| | | 標 本 数 | 男 性 | 女 性 | 無 回 答 |
|---------------------|------------------|-------------|---------------|---------------|-------------|
| 上段:% 下段:件数 | | | | | |
| 全体 | | 5,089 | 50.8 2,585 | 48.7 2,476 | 0.6 28 |
| 性別 | 男性 | 2,585 | 100.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 女性 | 2,476 | 0.0 | 100.0 | 0.0 |
| 高校 所在地別 | 岡山県 | 897 | 57.3 514 | 42.7 383 | 0.0 0 |
| | 徳島県 | 1,331 | 48.4 644 | 50.6 674 | 1.0 13 |
| | 香川県 | 333 | 57.4 191 | 40.8 136 | 1.8 6 |
| | 愛媛県 | 393 | 58.0 228 | 41.2 162 | 0.8 3 |
| | 高知県 | 2,135 | 47.2 1,008 | 52.5 1,121 | 0.3 6 |
| 高校種別 | 公立 | 4,263 | 51.0 2,172 | 48.5 2,066 | 0.6 25 |
| | 私立 | 826 | 50.0 413 | 49.6 410 | 0.4 3 |
| 高校進路 区分別 | 超進学校 | 2,332 | 52.4 1,222 | 47.0 1,096 | 0.6 14 |
| | 進学校 | 1,275 | 55.5 707 | 43.8 559 | 0.7 9 |
| | 中堅校 | 749 | 39.9 299 | 59.5 446 | 0.5 4 |
| | 多様校 | 278 | 52.5 146 | 47.1 131 | 0.4 1 |
| | その他 | 455 | 46.4 211 | 53.6 244 | 0.0 0 |
| 所属 クラス別 | 文系クラス(文系コース) | 1,205 | 41.4 499 | 58.4 704 | 0.2 2 |
| | 理系クラス(理系コース) | 3,214 | 57.3 1,841 | 42.4 1,364 | 0.3 9 |
| | コース選択はない | 272 | 15.1 41 | 84.6 230 | 0.4 1 |
| | その他 | 273 | 50.2 137 | 49.5 135 | 0.4 1 |
| 高校 卒業後の 希望進路別 | 国立大学に進学 | 3,681 | 54.0 1,986 | 45.7 1,684 | 0.3 11 |
| | 公立大学に進学 | 2,253 | 46.5 1,048 | 53.3 1,200 | 0.2 5 |
| | 私立大学に進学 | 1,908 | 46.5 888 | 53.1 1,014 | 0.3 6 |
| | 短期大学に進学 | 167 | 26.3 44 | 73.7 123 | 0.0 0 |
| | 専門学校・専修学校に進学 | 557 | 37.3 208 | 62.5 348 | 0.2 1 |
| | 専門職大学・専門職短期大学に進学 | 102 | 46.1 47 | 52.9 54 | 1.0 1 |
| | 就職 | 326 | 58.3 190 | 41.1 134 | 0.6 2 |
| | その他 | 117 | 67.5 79 | 31.6 37 | 0.9 1 |
| | 四年制大学に進学・計 | 4,579 | 51.8 2,371 | 47.9 2,193 | 0.3 15 |

1. 性別(F1)

| | | 標 本 数 | 男 性 | 女 性 | 無 回 答 | |
|---|-------------------------------|--------------------------------|---------------|---------------|-------------|----------|
| 上段:% 下段:件数 | | | | | | |
| 全体 | | 5,089 | 50.8 2,585 | 48.7 2,476 | 0.6 28 | |
| 興味のある 学問系統別 | 農・水産学 | 573 | 51.7 296 | 47.8 274 | 0.5 3 | |
| | データサイエンス学 | 321 | 83.8 269 | 16.2 52 | 0.0 0 | |
| | 理学 | 973 | 73.2 712 | 26.3 256 | 0.5 5 | |
| | 工学 | 1,349 | 80.2 1,082 | 19.6 264 | 0.2 3 | |
| | 総合・生活科学(食物・栄養学、被服学、児童学など含む) | 520 | 16.3 85 | 83.1 432 | 0.6 3 | |
| | 医・歯・薬学 | 1,068 | 41.4 442 | 58.3 623 | 0.3 3 | |
| | 看護・保健学 | 895 | 21.8 195 | 78.2 700 | 0.0 0 | |
| | 教員養成・教育学 | 726 | 40.4 293 | 59.4 431 | 0.3 2 | |
| | 法学(政治学など含む) | 288 | 55.2 159 | 44.8 129 | 0.0 0 | |
| | 経済・経営・商学 | 721 | 59.2 427 | 40.6 293 | 0.1 1 | |
| | 社会・文学(心理学、考古学、地理学、歴史学、哲学など含む) | 742 | 39.2 291 | 60.5 449 | 0.3 2 | |
| | 国際関係・語学 | 454 | 30.8 140 | 68.9 313 | 0.2 1 | |
| | その他 | 466 | 47.6 222 | 51.7 241 | 0.6 3 | |
| | わからない | 207 | 65.2 135 | 33.8 70 | 1.0 2 | |
| | | 【農・水産学】【データサイエンス学】【理学】・計 | 1,552 | 66.8 1,037 | 32.7 508 | 0.5 7 |
| | | 【農・水産学】【データサイエンス学】・計 | 861 | 62.5 538 | 37.2 320 | 0.3 3 |
| | 四年制大学 進学意向× 興味学問 系統別 | 四年制大学&【農・水産学】【データサイエンス学】【理学】・計 | 1,503 | 66.8 1,004 | 32.8 493 | 0.4 6 |
| 四年制大学&【農・水産学】【データサイエンス学】・計 | | 825 | 62.2 513 | 37.6 310 | 0.2 2 | |
| 「農林海洋科 学部 農林資源科 学科」 「農林海洋科 学部 海洋資源科 学科」の 特色に 対する 魅力度別 | 農林海洋科学部 特色A 魅力あり | 3,519 | 49.9 1,755 | 49.6 1,746 | 0.5 18 | |
| | 農林海洋科学部 特色B 魅力あり | 3,966 | 50.3 1,995 | 49.2 1,951 | 0.5 20 | |
| | 農林資源科学科 特色C 魅力あり | 3,509 | 49.5 1,738 | 50.0 1,755 | 0.5 16 | |
| | 農林資源科学科 特色D 魅力あり | 3,397 | 49.9 1,694 | 49.7 1,689 | 0.4 14 | |
| | 海洋資源科学科 特色E 魅力あり | 3,512 | 49.6 1,742 | 49.9 1,751 | 0.5 19 | |
| | 海洋資源科学科 特色F 魅力あり | 3,351 | 50.3 1,685 | 49.1 1,646 | 0.6 20 | |
| 受験意向別 | 受験したいと思う | 535 | 54.8 293 | 44.5 238 | 0.7 4 | |
| | 受験したいと思わない | 4,484 | 50.0 2,242 | 49.5 2,218 | 0.5 24 | |
| 入学意向別 | 農林資源科学科に入学したい | 931 | 42.0 391 | 57.1 532 | 0.9 8 | |
| | 海洋資源科学科に入学したい | 981 | 56.9 558 | 42.6 418 | 0.5 5 | |
| | 入学したい学科はこの中にはない | 3,102 | 51.0 1,583 | 48.5 1,504 | 0.5 15 | |
| 受験意向 × 入学意向別 | 受験したい&農林資源科学科に入学したい | 258 | 46.5 120 | 52.7 136 | 0.8 2 | |
| | 受験したい&海洋資源科学科に入学したい | 241 | 62.7 151 | 36.5 88 | 0.8 2 | |
| | 受験したい&入学したい学科はこの中にはない | 34 | 61.8 21 | 38.2 13 | 0.0 0 | |
| | 受験したいと思わない | 4,484 | 50.0 2,242 | 49.5 2,218 | 0.5 24 | |

25. 受験意向×入学意向別(K12)

| | | 標 本 数 | 学 験 し た い & 農 林 資 源 科 学 科 に 入 | 学 験 し た い & 海 洋 資 源 科 学 科 に 入 | の 受 験 し た い & 入 学 し た い 学 科 は こ の 中 に は な い | 受 験 し た い と 思 わ な い |
|---------------------|------------------|-------------|---|---|--|--|
| 上段: % 下段: 件数 | | | | | | |
| 全体 | | 5,089 | 5.1 258 | 4.7 241 | 0.7 34 | 88.1 4,484 |
| 性別 | 男性 | 2,585 | 4.6 120 | 5.8 151 | 0.8 21 | 86.7 2,242 |
| | 女性 | 2,476 | 5.5 136 | 3.6 88 | 0.5 13 | 89.6 2,218 |
| 高校 所在地別 | 岡山県 | 897 | 5.1 46 | 5.0 45 | 0.6 5 | 88.2 791 |
| | 徳島県 | 1,331 | 3.8 50 | 4.2 56 | 0.7 9 | 89.5 1,191 |
| | 香川県 | 333 | 5.4 18 | 5.1 17 | 0.9 3 | 86.2 287 |
| | 愛媛県 | 393 | 6.1 24 | 6.1 24 | 0.3 1 | 86.8 341 |
| | 高知県 | 2,135 | 5.6 120 | 4.6 99 | 0.7 16 | 87.8 1,874 |
| 高校種別 | 公立 | 4,263 | 4.7 201 | 4.7 200 | 0.7 30 | 88.3 3,764 |
| | 私立 | 826 | 6.9 57 | 5.0 41 | 0.5 4 | 87.2 720 |
| 高校進路 区分別 | 超進学校 | 2,332 | 6.0 140 | 5.0 117 | 0.6 13 | 87.4 2,039 |
| | 進学校 | 1,275 | 4.9 62 | 5.1 65 | 0.9 11 | 87.3 1,113 |
| | 中堅校 | 749 | 3.6 27 | 4.1 31 | 0.5 4 | 90.9 681 |
| | 多様校 | 278 | 6.1 17 | 2.9 8 | 0.4 1 | 88.1 245 |
| | その他 | 455 | 2.6 12 | 4.4 20 | 1.1 5 | 89.2 406 |
| 所属 クラス別 | 文系クラス(文系コース) | 1,205 | 3.7 44 | 4.1 49 | 0.4 5 | 90.1 1,086 |
| | 理系クラス(理系コース) | 3,214 | 5.7 182 | 5.3 169 | 0.7 24 | 87.0 2,795 |
| | コース選択はない | 272 | 4.8 13 | 4.8 13 | 0.4 1 | 89.3 243 |
| | その他 | 273 | 4.4 12 | 1.8 5 | 1.1 3 | 91.2 249 |
| 高校 卒業後の 希望進路別 | 国立大学に進学 | 3,681 | 5.9 219 | 5.2 191 | 0.7 26 | 86.9 3,199 |
| | 公立大学に進学 | 2,253 | 6.4 144 | 5.3 120 | 0.8 17 | 85.9 1,936 |
| | 私立大学に進学 | 1,908 | 4.1 78 | 5.3 101 | 0.8 15 | 88.0 1,679 |
| | 短期大学に進学 | 167 | 5.4 9 | 3.6 6 | 1.8 3 | 87.4 146 |
| | 専門学校・専修学校に進学 | 557 | 4.8 27 | 4.3 24 | 1.4 8 | 88.0 490 |
| | 専門職大学・専門職短期大学に進学 | 102 | 9.8 10 | 1.0 1 | 2.0 2 | 86.3 88 |
| | 就職 | 326 | 6.1 20 | 6.1 20 | 1.5 5 | 82.8 270 |
| | その他 | 117 | 6.0 7 | 3.4 4 | 1.7 2 | 85.5 100 |
| | 四年制大学に進学・計 | 4,579 | 5.4 245 | 5.0 228 | 0.7 30 | 87.6 4,012 |

25. 受験意向×入学意向別(K12)

| | | 標 本 数 | 受 験 し た い & 農 林 資 源 科 学 科 に 入 | 受 験 し た い & 海 洋 資 源 科 学 科 に 入 | の 受 験 し た い & 入 学 し た い 学 科 は こ の 中 に は な い | 受 験 し た い と 思 わ な い | |
|---|-------------------------------|--------------------------------|---|---|--|--|---------------|
| 上段:% 下段:件数 | | | | | | | |
| 全体 | | 5,089 | 5.1 258 | 4.7 241 | 0.7 34 | 88.1 4,484 | |
| 興味のある 学問系統別 | 農・水産学 | 573 | 24.6 141 | 16.2 93 | 0.9 5 | 56.7 325 | |
| | データサイエンス学 | 321 | 5.6 18 | 8.4 27 | 1.6 5 | 82.6 265 | |
| | 理学 | 973 | 6.9 67 | 7.0 68 | 1.0 10 | 83.7 814 | |
| | 工学 | 1,349 | 3.9 52 | 4.8 65 | 0.8 11 | 88.9 1,199 | |
| | 総合・生活科学(食物・栄養学、被服学、児童学など含む) | 520 | 8.3 43 | 4.4 23 | 0.8 4 | 86.2 448 | |
| | 医・歯・薬学 | 1,068 | 5.6 60 | 4.6 49 | 0.4 4 | 88.4 944 | |
| | 看護・保健学 | 895 | 3.6 32 | 3.4 30 | 0.7 6 | 91.4 818 | |
| | 教員養成・教育学 | 726 | 3.7 27 | 3.2 23 | 1.4 10 | 90.1 654 | |
| | 法学(政治学など含む) | 288 | 5.2 15 | 6.6 19 | 1.0 3 | 86.1 248 | |
| | 経済・経営・商学 | 721 | 4.6 33 | 5.4 39 | 0.7 5 | 88.3 637 | |
| | 社会・文学(心理学、考古学、地理学、歴史学、哲学など含む) | 742 | 5.5 41 | 6.7 50 | 0.7 5 | 86.1 639 | |
| | 国際関係・語学 | 454 | 5.3 24 | 4.8 22 | 1.1 5 | 88.1 400 | |
| | その他 | 466 | 3.9 18 | 4.9 23 | 0.9 4 | 89.3 416 | |
| | わからない | 207 | 1.9 4 | 1.9 4 | 1.0 2 | 93.2 193 | |
| | | 【農・水産学】【データサイエンス学】【理学】・計 | 1,552 | 11.5 178 | 9.0 139 | 0.9 14 | 77.1 1,197 |
| | | 【農・水産学】【データサイエンス学】・計 | 861 | 17.4 150 | 13.2 114 | 1.0 9 | 66.6 573 |
| | 四年制大学 進学意向× 興味学問 系統別 | 四年制大学&【農・水産学】【データサイエンス学】【理学】・計 | 1,503 | 11.6 175 | 9.0 135 | 0.9 14 | 76.8 1,155 |
| | | 四年制大学&【農・水産学】【データサイエンス学】・計 | 825 | 17.8 147 | 13.3 110 | 1.1 9 | 65.9 544 |
| 「農林海洋科 学部 農林資源科 学科」 「農林海洋科 学部 海洋資源科 学科」の 特色に 対する 魅力度別 | 農林海洋科学部 特色A 魅力あり | 3,519 | 7.1 251 | 6.4 226 | 0.9 31 | 85.0 2,990 | |
| | 農林海洋科学部 特色B 魅力あり | 3,966 | 6.1 243 | 5.7 228 | 0.8 31 | 86.7 3,440 | |
| | 農林資源科学科 特色C 魅力あり | 3,509 | 7.2 252 | 6.2 217 | 0.8 29 | 85.3 2,992 | |
| | 農林資源科学科 特色D 魅力あり | 3,397 | 7.3 248 | 6.4 218 | 0.9 30 | 84.8 2,882 | |
| | 海洋資源科学科 特色E 魅力あり | 3,512 | 6.5 229 | 6.7 237 | 0.8 29 | 85.3 2,996 | |
| | 海洋資源科学科 特色F 魅力あり | 3,351 | 6.7 225 | 6.9 232 | 0.9 29 | 84.9 2,844 | |
| 受験意向別 | 受験したいと思う | 535 | 48.2 258 | 45.0 241 | 6.4 34 | 0.0 0 | |
| | 受験したいと思わない | 4,484 | 0.0 0 | 0.0 0 | 0.0 0 | 100.0 4,484 | |
| 入学意向別 | 農林資源科学科に入学したい | 931 | 27.7 258 | 0.0 0 | 0.0 0 | 72.3 673 | |
| | 海洋資源科学科に入学したい | 981 | 0.0 0 | 24.6 241 | 0.0 0 | 75.0 736 | |
| | 入学したい学科はこの中にはない | 3,102 | 0.0 0 | 0.0 0 | 1.1 34 | 98.7 3,062 | |
| 受験意向 × 入学意向別 | 受験したい&農林資源科学科に入学したい | 258 | 100.0 258 | 0.0 0 | 0.0 0 | 0.0 0 | |
| | 受験したい&海洋資源科学科に入学したい | 241 | 0.0 0 | 100.0 241 | 0.0 0 | 0.0 0 | |
| | 受験したい&入学したい学科はこの中にはない | 34 | 0.0 0 | 0.0 0 | 100.0 34 | 0.0 0 | |
| | 受験したいと思わない | 4,484 | 0.0 0 | 0.0 0 | 0.0 0 | 100.0 4,484 | |

IoTが導くNext次世代型施設園芸農業への進化プロジェクト参画企業

| 通番 | 企業名 | 住所 |
|----|------------------------------|---------------------------------------|
| 1 | 日之出産業株式会社 | 高知県南国市国分1309番地 |
| 2 | 有限会社イチカワ | 高知県香南市野市町西野35番地3 |
| 3 | 株式会社土佐電子 | 高知県土佐市高岡町乙61-10 |
| 4 | 株式会社トリムエレクトリックマシナリー | 高知県南国市蛸が丘1丁目5番地2 |
| 5 | 株式会社オサシ・テクノス | 高知県高知市本宮町65番地3 |
| 6 | 株式会社シティネット | 高知県南国市蛸が丘1丁目1番地1 |
| 7 | 株式会社ソフトビレッジ | 高知市福井町2216番地75 |
| 8 | 株式会社高知電子計算センター | 高知県高知市本町四丁目1番16号 |
| 9 | パシフィックソフトウェア開発 株式会社 | 高知県高知市本宮町105番地22 |
| 10 | 株式会社SHIFT PLUS | 高知県高知市駅前町1-8 |
| 11 | 宮地電機株式会社 | 高知県高知市本町3-3-1 |
| 12 | 株式会社高知前川種苗 | 高知県高知市相生町6番3号 |
| 13 | 渡辺パイプ株式会社 | 東京都中央区築地5丁目6番10号 浜離宮パークサイドプレイス6F |
| 14 | 富士通株式会社 | 神奈川県川崎市中原区上小田中四丁目1番1号 |
| 15 | 日本電気株式会社 | 東京都港区芝五丁目7番1号 |
| 16 | 西日本電信電話株式会社 | 大阪府中央区馬場町3番15号 |
| 17 | 株式会社ビジュアライズ | 東京都渋谷区広尾5丁目23番4号 |
| 18 | 株式会社日本トリム | 大阪府大阪市北区梅田二丁目2番22号 ハービスENTオフィスタワー22F |
| 19 | ネボン株式会社 | 東京都渋谷区渋谷1丁目4番2号 |
| 20 | 株式会社STNET | 香川県高松市春日町1735番地3 |
| 21 | 株式会社ディアイケイ四国 | 香川県高松市由良町611番地4 |
| 22 | 株式会社IT工房Z | 愛知県名古屋市中区中味鏡3丁目629番地 |
| 23 | イノチオアグリ株式会社 | 愛知県豊橋市向草間町北新切95 |
| 24 | 三相電機株式会社 | 兵庫県姫路市青山北一丁目1番1号 |
| 25 | 宝永電機株式会社 | 大阪府大阪市淀川区新高2丁目6番60号 |
| 26 | 株式会社ルートレック・ネットワークス | 神奈川県川崎市麻生区万福寺1-1-1 新百合ヶ丘シティビルディング6F |
| 27 | 株式会社木原製作所 | 山口県山口市秋穂西3106-1 |
| 28 | 株式会社ニッポー | 埼玉県川口市川口2丁目13番20号 |
| 29 | 株式会社湘南貿易 | 神奈川県横浜市西区北幸2-15-1 東武横浜第2ビル5F |
| 30 | 明電商事株式会社 | 東京都品川区大崎2丁目1番1号 ThinkParkTower 29階 |
| 31 | AGCグリーンテック株式会社 | 東京都千代田区岩本町3-10-4 寿ビルディング4F |
| 32 | キヤノンITソリューションズ株式会社 | 東京都品川区東品川2-4-11 野村不動産天王洲ビル |
| 33 | パナソニック システムソリューションズ ジャパン株式会社 | 東京都中央区銀座8丁目21番1号 |
| 34 | 大豊産業株式会社 | 香川県高松市寿町1丁目1番12号 パシフィックシティ高松ビル9階 |
| 35 | 株式会社日本総合研究所 | 東京都品川区東五反田2丁目18番1号 大崎フォレストビルディング |
| 36 | 株式会社ウフル | 東京都港区虎ノ門4-3-13 ヒューリック神谷町ビル4F |
| 37 | inaho株式会社 | 神奈川県鎌倉市材木座4-10-14 |
| 38 | 凸版印刷株式会社 | 東京都台東区台東一丁目5番1号 |
| 39 | 株式会社 丸昇農材 | 高知県須崎市西町2丁目9番26号 |
| 40 | 株式会社 太陽 | 高知県高知市布師田3950 |
| 41 | タキゲン製造株式会社 | 東京都品川区西五反田1-24-4 |
| 42 | 株式会社エレバ | 高知県高知市南御座2番12号 |
| 43 | 三菱電機株式会社 | 東京都千代田区丸の内2丁目7-3(東京ビルディング) |
| 44 | 日本マイクロソフト株式会社 | 東京都港区港南2-16-3 品川グランドセントラルタワー |
| 45 | 株式会社高知システムズ | 高知県高知市本町4-1-16 高知電気ビル |
| 46 | フルタ電機株式会社 | 愛知県名古屋市中区瑞穂区堀田通7-9 |
| 47 | 株式会社SenSprout | 東京都港区芝2丁目16-7 KTTビル2階 |
| 48 | ダイキン工業株式会社 | 大阪府大阪市北区中崎西2-4-12 梅田センタービル |
| 49 | 株式会社アグリベース四万十 | 高知県高知市朝倉己1175-19 |
| 50 | ルビー・グループ株式会社 | 東京都渋谷区富ヶ谷2-43-10 OMB YOYOGIUEHARA |
| 51 | イーソル株式会社 | 東京都中野区本町1-32-2 ハーモニータワー |
| 52 | 株式会社NTTドコモ 四国支社 | 香川県高松市天神前9-1 |
| 53 | 株式会社ドコモCS四国 | 香川県高松市天神前9-1 ドコモ四国ビル |
| 54 | Office OSADA | 香川県高松市円座町1026-36 |
| 55 | 株式会社 電信 | 徳島県徳島市川内町平石若宮121-1 |
| 56 | PLANT DATA株式会社 | 愛媛県松山市樟味3丁目5番7号 愛媛大学農学部(533) |
| 57 | コーライフ・クリエイツ 株式会社 | 東京都文京区向丘2丁目12番3号 |
| 58 | 四国情報管理センター株式会社 | 高知県高知市一ツ橋町1-36 |
| 59 | 株式会社カヤック | 神奈川県鎌倉市御成町11-8 |
| 60 | 株式会社ロードフロンティア | 東京都千代田区神田松永町7 ヤマリビル6F |
| 61 | 株式会社ITAGE | 愛知県名古屋市中区栄3-18-1 ナディアパークビジネスセンタービル21階 |
| 62 | 株式会社ELT SENSOR | 京畿道富川市遠美区富川路198-36 101棟909(韓国) |
| 63 | エスピー食品株式会社 | 東京都中央区日本橋兜町18番6号 |
| 64 | SBテクノロジー株式会社 | 東京都新宿区新宿六丁目27番30号 新宿イーストサイドスクエア17階 |
| 65 | リデン株式会社 | 東京都新宿区新宿六丁目27番30号 新宿イーストサイドスクエア17階 |
| 66 | つくばアグテック | 茨城県つくば市千現2-1-6 B-5(つくば研究支援センター内) |
| 67 | ソフトバンク株式会社 | 東京都港区海岸1-7-1 東京ポートシティ竹芝オフィスタワー |
| 68 | 株式会社スーパアプリ | 愛知県名古屋市中区栄2-11-30 セントラルビル5F |
| 69 | 株式会社 farmo | 栃木県宇都宮市上欠町866-1 |
| 70 | 株式会社セラク | 東京都新宿区西新宿7-5-25 西新宿プライムスクエア6F |

高知大学
「農林海洋科学部 農林資源科学科」
「農林海洋科学部 海洋資源科学科」
(いずれも仮称)
設置に関するニーズ調査
結果報告書
【企業対象調査】

令和4年4月
株式会社 進研アド

企業対象 調査概要

1. 調査目的

2023年4月開設予定の高知大学「農林海洋科学部 農林資源科学科」「農林海洋科学部 海洋資源科学科」新設構想に関して、企業のニーズを把握する。

2. 調査概要

| | | 企業対象調査 |
|--------|----------|-----------------------------|
| 調査対象 | | 企業の採用担当者 |
| 調査エリア | | 秋田県を除く全国46都道府県 |
| 調査方法 | | 郵送調査 |
| 調査対象数 | 依頼数 | 2,070企業 |
| | 回収数(回収率) | 405企業(19.6%) |
| 調査時期 | | 2022年2月10日(木)～2022年2月28日(月) |
| 調査実施機関 | | 株式会社 進研アド |

3. 調査項目

| 企業対象調査 |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">・人事採用への関与度・本社所在地・業種・従業員数・正規社員の平均採用人数・本年度の採用予定数・採用したい学問分野・高知大学「農林海洋科学部 農林資源科学科」「農林海洋科学部 海洋資源科学科」の特色に対する魅力度・高知大学「農林海洋科学部」の社会的必要性・高知大学「農林海洋科学部」卒業生に対する採用意向・高知大学「農林海洋科学部」卒業生の毎年の採用想定人数 |

企業対象 調査結果まとめ



企業対象 調査結果まとめ

回答企業(回答者)の属性

※本調査は、高知大学「農林海洋科学部 農林資源科学科」「農林海洋科学部 海洋資源科学科」に対する人材需要を確認するための調査として設計。高知大学「農林海洋科学部 農林資源科学科」「農林海洋科学部 海洋資源科学科」の卒業生就職先として想定される企業の人事関連業務に携わっている人を対象に調査を実施し、405企業から回答を得た。

- 回答者の人事採用への関与度を聞いたところ、「採用の決裁権があり、選考にかかわっている」人は18.5%、「採用の決裁権はないが、選考にかかわっている」人が70.4%と、採用や選考にかかわる人事担当者からの意見を聴取できていると考えられる。
- 回答企業の本社所在地は、「東京都」が20.0%を占め、最も多い。次いで「大阪府」が11.1%、「広島県」が7.4%である。
- 回答企業の業種としては「製造業」が28.6%で最も多い。次いで「卸売・小売業」が20.2%、「建設業」が12.6%である。
- 回答企業の従業員数(正規社員)は、「100名～500名未満」が46.4%で最も多い。次いで「50名～100名未満」が13.8%、「1,000名～5,000名未満」が13.1%である。

回答企業の採用状況(過去3か年)／本年度の採用予定数／採用したい学問分野

- 回答企業の平均的な正規社員の採用人数は、「1名～5名未満」が28.9%で最も多い。次いで「10名～20名未満」が24.7%、「5名～10名未満」が20.2%である。毎年、正規社員を採用している企業がほとんどである。
- 回答企業の本年度の採用予定数は、「昨年度並み」が63.7%で最も多い。次いで「増やす」が26.7%である。回答企業の多くで昨年と同等かそれ以上の採用が予定されている様子である。
- 回答企業の採用したい学問分野を複数回答で聴取したところ、「学んだ学問分野にはこだわらない」の割合が42.7%で最も高い。次いで「工学」が37.5%、「農・水産学」が27.4%と続く。

企業対象 調査結果まとめ

高知大学「農林海洋科学部 農林資源科学科」「農林海洋科学部 海洋資源科学科」の特色に対する魅力度

◇高知大学「農林海洋科学部」の特色

- 高知大学「農林海洋科学部」の特色に対する魅力度(※)は、どちらの項目も8割を超える。
- 2つの特色のうち魅力度がより高いのは、「B. 地域課題の解決に向けて、デジタルの力を活用した最先端技術を開発・普及するための知識や技能を修得できる。」(94.6%)であり、「とても魅力を感じる」と回答した人の割合も45.7%で高い。

「A. 農学・海洋科学分野の広く・深い実学的学びに加え、これからの社会に求められるデータサイエンスやDXの知識と技能を兼ね備えた「未来型農学・海洋科学人材」を目指す。」は84.4%である。

◇高知大学「農林海洋科学部 農林資源科学科」の特色

- 「農林資源科学科」の特色に対する魅力度は、「D. 農林資源科学の高い専門性に加え、データサイエンスや一次産業DXの知識や技能を修得できる。」が81.0%、「C. フィールド科学と農芸化学を統合した分野横断型の学びによって、幅広い知識と技術を修得できる。」が77.0%である。

◇高知大学「農林海洋科学部 海洋資源科学科」の特色

- 「海洋資源科学科」の特色に対する魅力度は、「F. 3コース横断の総合的海洋管理教育プログラムに加え、データサイエンスや一次産業DXも学ぶことで“総合的海洋管理”のための知識・技能を修得できる。」が75.1%、「E. 海洋生物生産、海底資源環境、海洋生命科学に関する専門の知識・技術を修得できる。」が67.7%である。

※魅力度＝「とても魅力を感じる」「ある程度魅力を感じる」と回答した企業等の合計値

企業対象 調査結果まとめ

高知大学「農林海洋科学部 農林資源科学科」の社会的必要性

- 高知大学「農林海洋科学部 農林資源科学科」の社会的必要性については、96.5% (405企業中、**391企業**) が「必要だと思う」と回答しており、多くの企業からこれからの社会にとって必要な学部学科であると評価されていることがうかがえる。

高知大学「農林海洋科学部 農林資源科学科」 卒業生に対する採用意向・毎年の採用想定人数

- 高知大学「農林海洋科学部 農林資源科学科」卒業生を「採用したいと思う」と答えた企業は、80.5% (405企業中、**326企業**) である。
- 高知大学「農林海洋科学部 農林資源科学科」の卒業生を「採用したいと思う」と答えた326企業へ高知大学「農林海洋科学部 農林資源科学科」卒業生の採用を毎年何名程度想定しているか聞いたところ、採用想定人数の合計は**495名**で、予定している入学定員数150名を3倍以上上回っている。このことから、安定した人材需要があることがうかがえる。

<属性別>

◇本社所在地別

- 関東地方に本社がある企業からの採用意向は、80.4% (112企業中、**90企業**)。採用想定人数の合計は**179人**で、予定している入学定員数を上回っている。東京都に本社がある企業からの採用意向は、79.0% (81企業中、**64企業**)。採用想定人数の合計は**116人**で、一定の採用意向がみられる。近畿地方に本社がある企業からの採用意向は、80.2% (81企業中、**65企業**)。採用想定人数の合計は**85人**で、一定の採用意向がみられる。

◇従業員数別

- 従業員数にかかわらず、一定の採用意向がみられる。従業員数が「100名～500名未満」の企業では採用想定人数の合計は**192人**で、予定している入学定員数を上回っている。

企業対象 調査結果まとめ

◇本年度の採用予定数別

- 本年度の採用予定数を「増やす」と回答した企業からの採用意向は、79.6% (108企業中、**86企業**)。採用想定人数の合計は**183人**で、予定している入学定員数を上回っている。「昨年度並み」と回答した企業からの採用意向は、83.7% (258企業中、**216企業**)。採用想定人数の合計は**288人**で、予定している入学定員数を上回っている。

◇採用したい学問分野別

- 高知大学「農林海洋科学部 農林資源科学科」の学びと関連する「農・水産学」を学んだ学生を採用したいと回答した企業からの採用意向は88.3% (111企業中、**98企業**)。採用想定人数の合計は**168人**で、予定している入学定員数を上回っている。「データサイエンス学」を学んだ学生を採用したいと回答した企業からの採用意向は75.0% (56企業中、**42企業**)。採用想定人数の合計は**69人**で、一定の採用意向がみられる。「理学」を学んだ学生を採用したいと回答した企業からの採用意向は81.3% (91企業中、**74企業**)。採用想定人数の合計は**126人**で、予定している入学定員数にせまる採用意向がみられる。

◇高知大学「農林海洋科学部 農林資源科学科」の特色に対する魅力度別

- 高知大学「農林海洋科学部」および「農林海洋科学部 農林資源科学科」の特色に魅力を感じている企業の採用意向は、いずれの特色でも8割を超えている。採用想定人数も430人以上と、予定している入学定員数を2倍以上上回っている。

◇社会的必要性別【農林資源科学科】

- 高知大学「農林海洋科学部 農林資源科学科」が社会的に「必要だと思う」と回答した企業からの採用意向は81.8% (391企業中、**320企業**)。採用想定人数の合計は**489人**で、予定している入学定員数を3倍以上上回っている。

企業対象 調査結果まとめ

高知大学「農林海洋科学部 海洋資源科学科」の社会的必要性

- 高知大学「農林海洋科学部 海洋資源科学科」の社会的必要性については、95.1% (405企業中、**385企業**) が「必要だと思う」と回答しており、多くの企業からこれからの社会にとって必要な学部学科であると評価されていることがうかがえる。

高知大学「農林海洋科学部 海洋資源科学科」 卒業生に対する採用意向・毎年の採用想定人数

- 高知大学「農林海洋科学部 海洋資源科学科」卒業生を「採用したいと思う」と答えた企業は、73.6% (405企業中、**298企業**) である。
- 高知大学「農林海洋科学部 海洋資源科学科」の卒業生を「採用したいと思う」と答えた298企業へ高知大学「農林海洋科学部 海洋資源科学科」卒業生の採用を毎年何名程度想定しているか聞いたところ、採用想定人数の合計は**436名**で、予定している入学定員数65名を大きく上回っている。このことから、安定した人材需要があることがうかがえる。

<属性別>

◇本社所在地別

- 関東地方に本社がある企業からの採用意向は、80.4% (112企業中、**90企業**)。採用想定人数の合計は**166人**で、予定している入学定員数を2倍以上上回っている。東京都に本社がある企業からの採用意向は、80.2% (81企業中、**65企業**)。採用想定人数の合計は**113人**で、予定している入学定員数を上回っている。近畿地方に本社がある企業からの採用意向は、72.8% (81企業中、**59企業**)。採用想定人数の合計は**75人**で、予定している入学定員数を上回っている。

◇従業員数別

- 100名以上の企業では、いずれの категорияにおいても採用想定人数の合計は予定している入学定員数を上回っている。また、小規模の企業においても、一定の採用意向がみられる。

企業対象 調査結果まとめ

◇本年度の採用予定数別

- 本年度の採用予定数を「増やす」と回答した企業からの採用意向は、77.8% (108企業中、**84企業**)。採用想定人数の合計は**164人**で、予定している入学定員数を2倍以上上回っている。「昨年度並み」と回答した企業からの採用意向は、73.6% (258企業中、**190企業**)。採用想定人数の合計は**248人**で、予定している入学定員数を3倍以上上回っている。

◇採用したい学問分野別

- 高知大学「農林海洋科学部 海洋資源科学科」の学びと関連する「農・水産学」を学んだ学生を採用したいと回答した企業からの採用意向は73.9% (111企業中、**82企業**)。採用想定人数の合計は**123人**で、予定している入学定員数を上回っている。「データサイエンス学」を学んだ学生を採用したいと回答した企業からの採用意向は67.9% (56企業中、**38企業**)。採用想定人数の合計は**56人**で、予定している入学定員数にせまっている。「理学」を学んだ学生を採用したいと回答した企業からの採用意向は72.5% (91企業中、**66企業**)。採用想定人数の合計は**105人**で、予定している入学定員数を上回っている。

◇高知大学「農林海洋科学部 海洋資源科学科」の特色に対する魅力度別

- 高知大学「農林海洋科学部」および「農林海洋科学部 海洋資源科学科」の特色に魅力を感じている企業の採用意向は、いずれの特色でも7割を超えている。採用想定人数も360人以上と、予定している入学定員数を5倍以上上回っている。

◇社会的必要性別【海洋資源科学科】

- 高知大学「農林海洋科学部 海洋資源科学科」が社会的に「必要だと思う」と回答した企業からの採用意向は75.6% (385企業中、**291企業**)。採用想定人数の合計は**429人**で、予定している入学定員数を大きく上回っている。

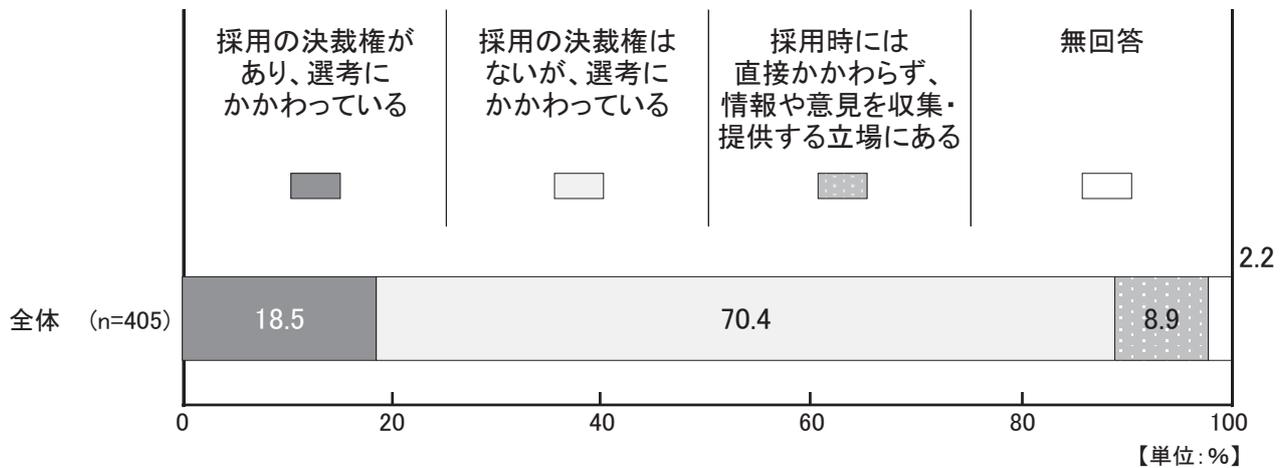
企業対象 調査結果



回答企業(回答者)の属性(人事採用への関与度/本社所在地)

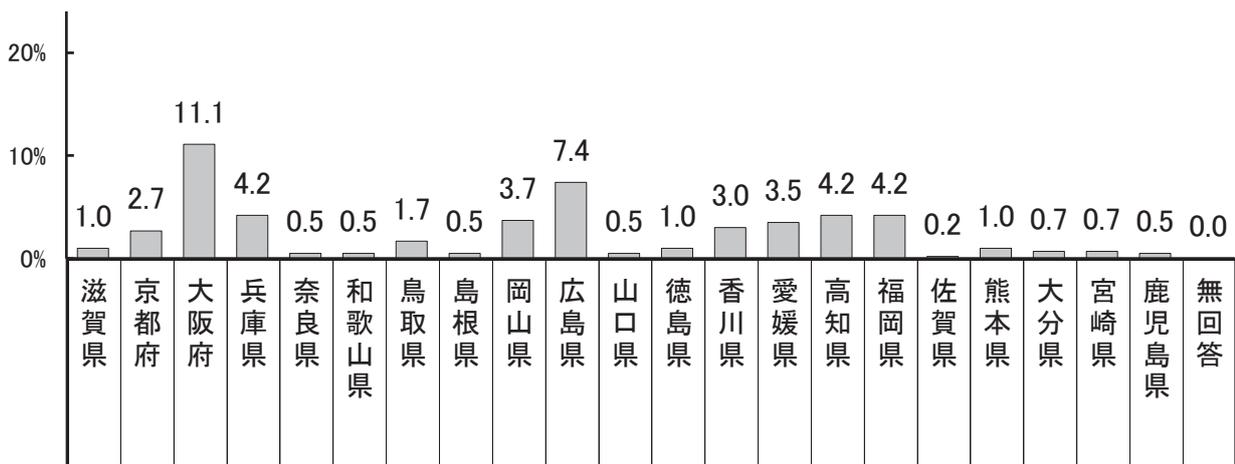
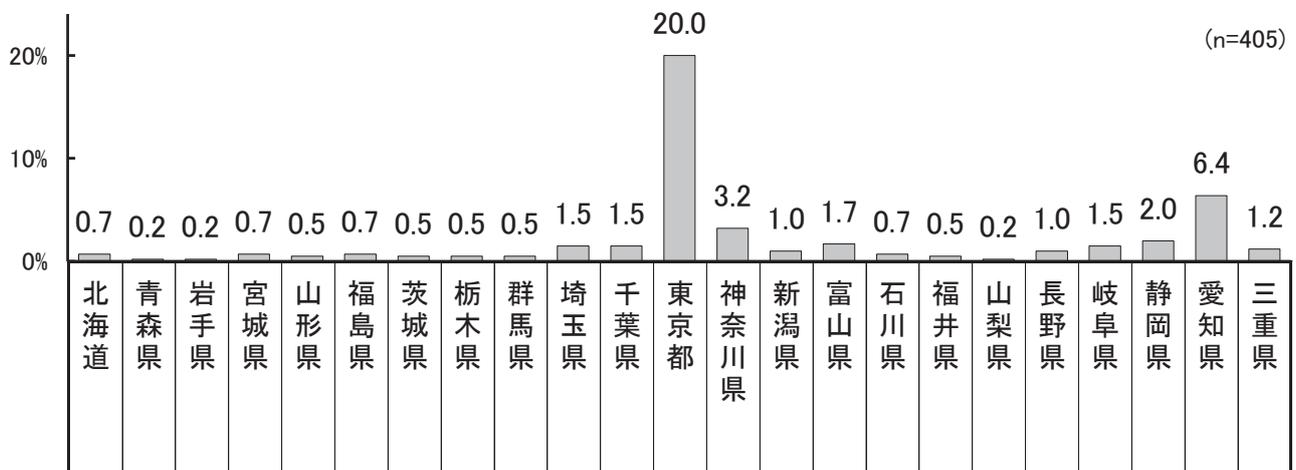
■人事採用への関与度

Q1. アンケートにお答えいただいている方の、人事採用への関与度をお教えてください。(あてはまる番号1つに○)



■本社所在地

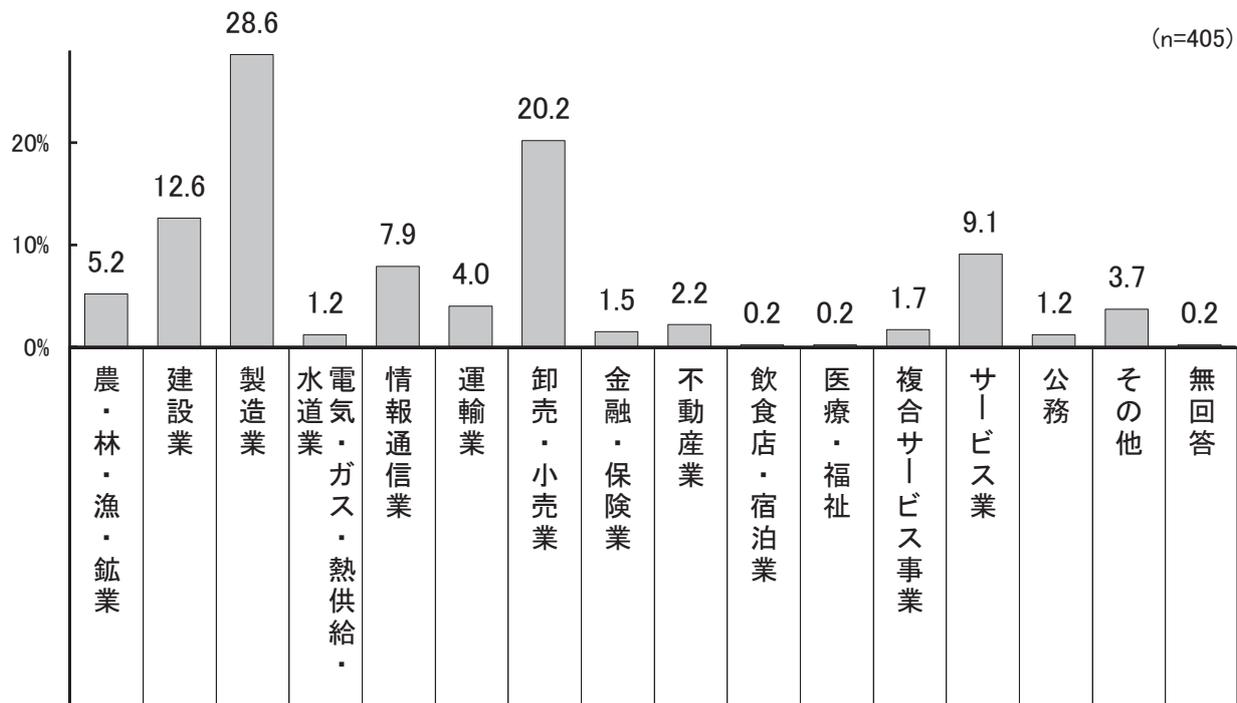
Q2. 貴社・貴団体の本社(本部)所在地について、都道府県名をお教えてください。



回答企業(回答者)の属性(業種/従業員数)

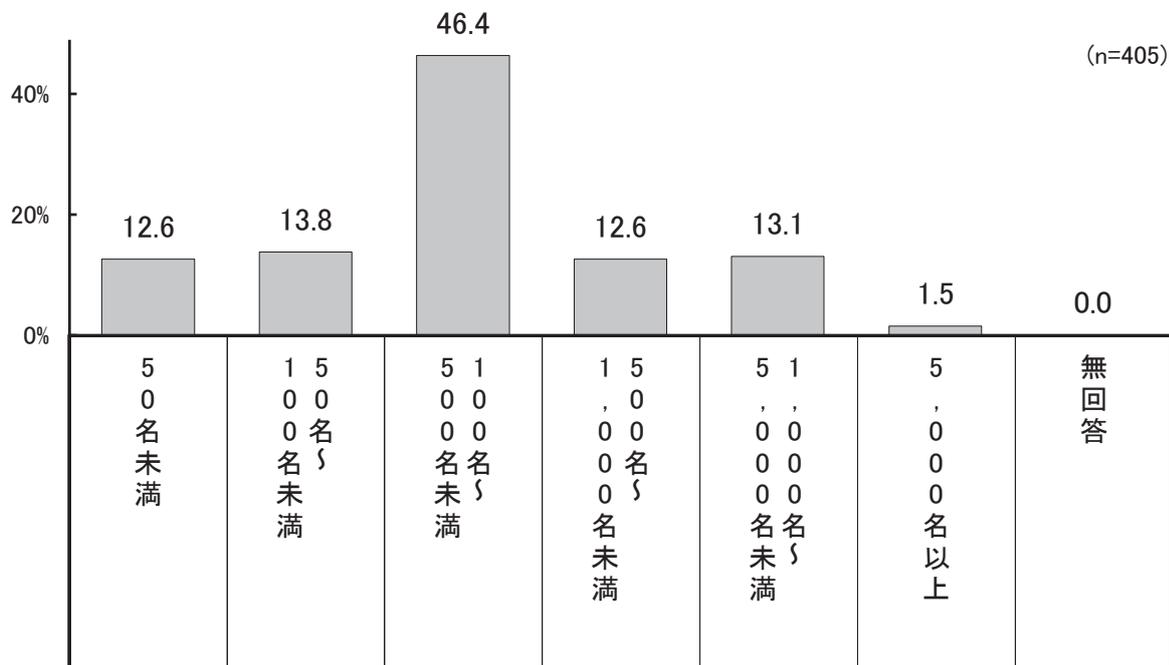
■業種

Q3. 貴社・貴団体の業種について、ご回答ください。(あてはまる番号1つに○)



■従業員数

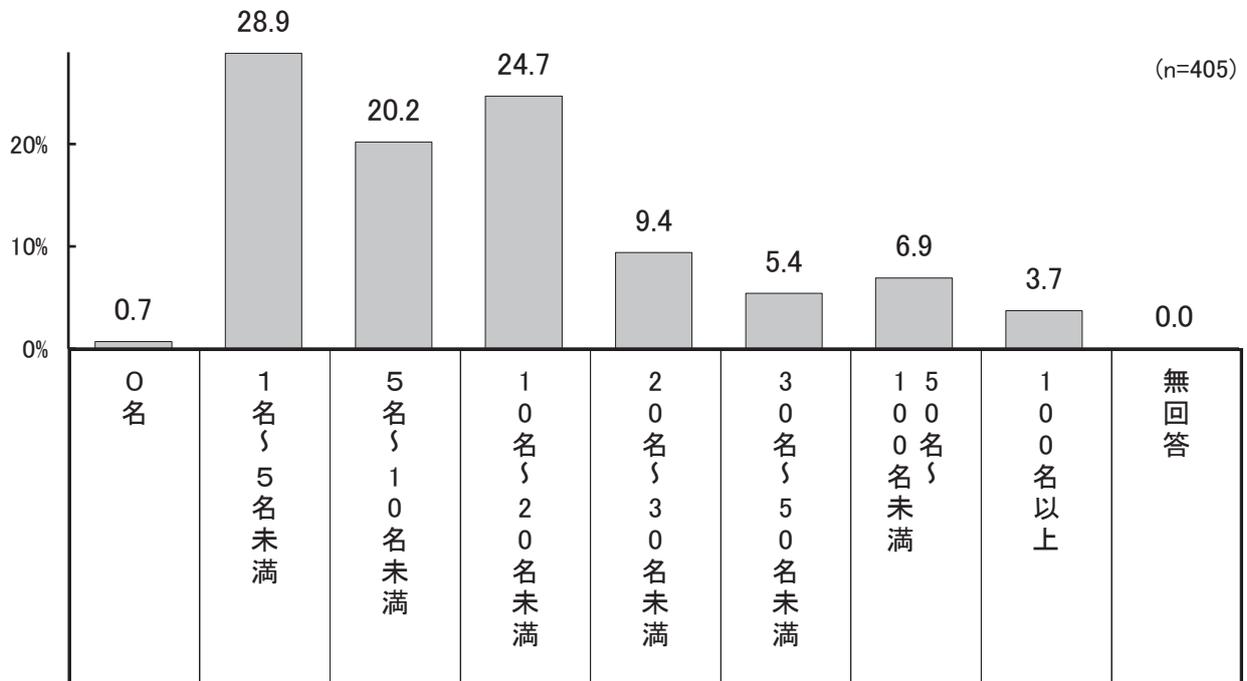
Q4. 貴社・貴団体の従業員数(正規社員)について、ご回答ください。(あてはまる番号1つに○)



正規社員の平均採用人数／本年度の採用予定数

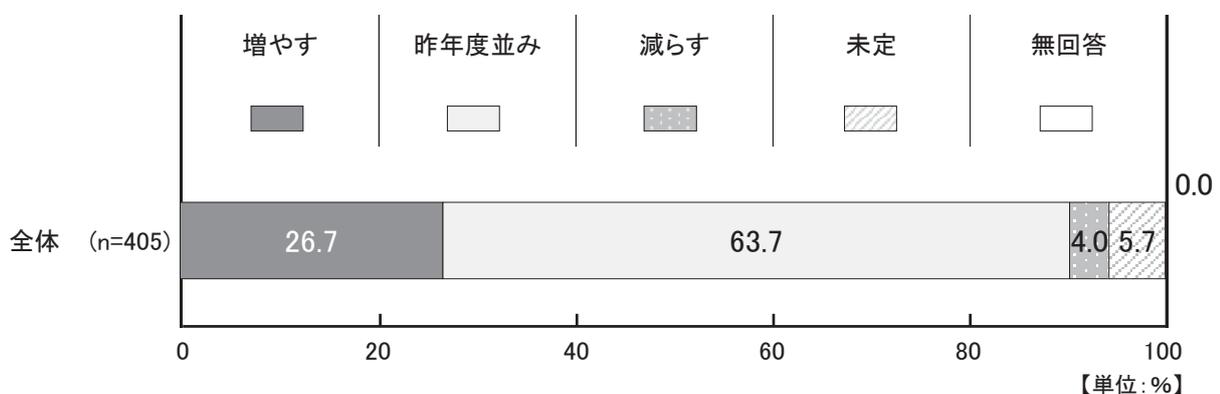
■正規社員の平均採用人数

Q5. 貴社・貴団体の過去3か年の平均的な正規社員の採用数について、お教えてください。(あてはまる番号1つに○)



■本年度の採用予定数

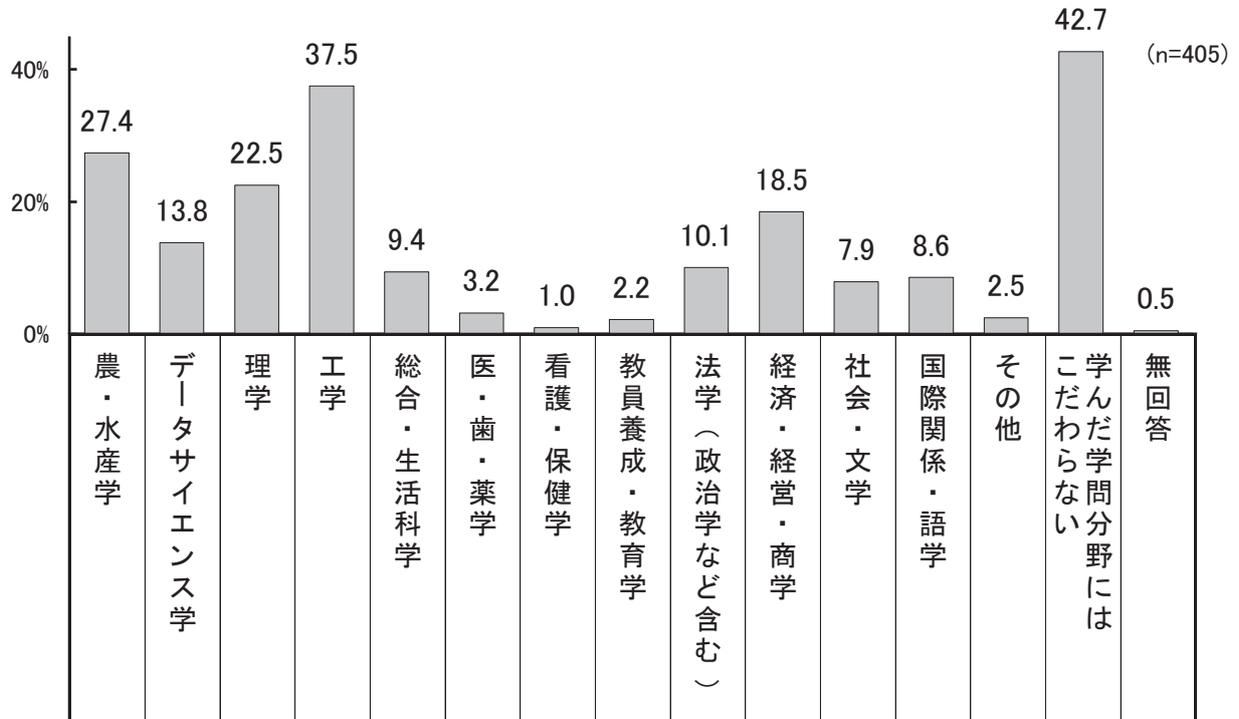
Q6. 貴社・貴団体の本年度の採用予定数は、昨年度と比較していかがですか。(あてはまる番号1つに○)



採用したい学問分野

■採用したい学問分野

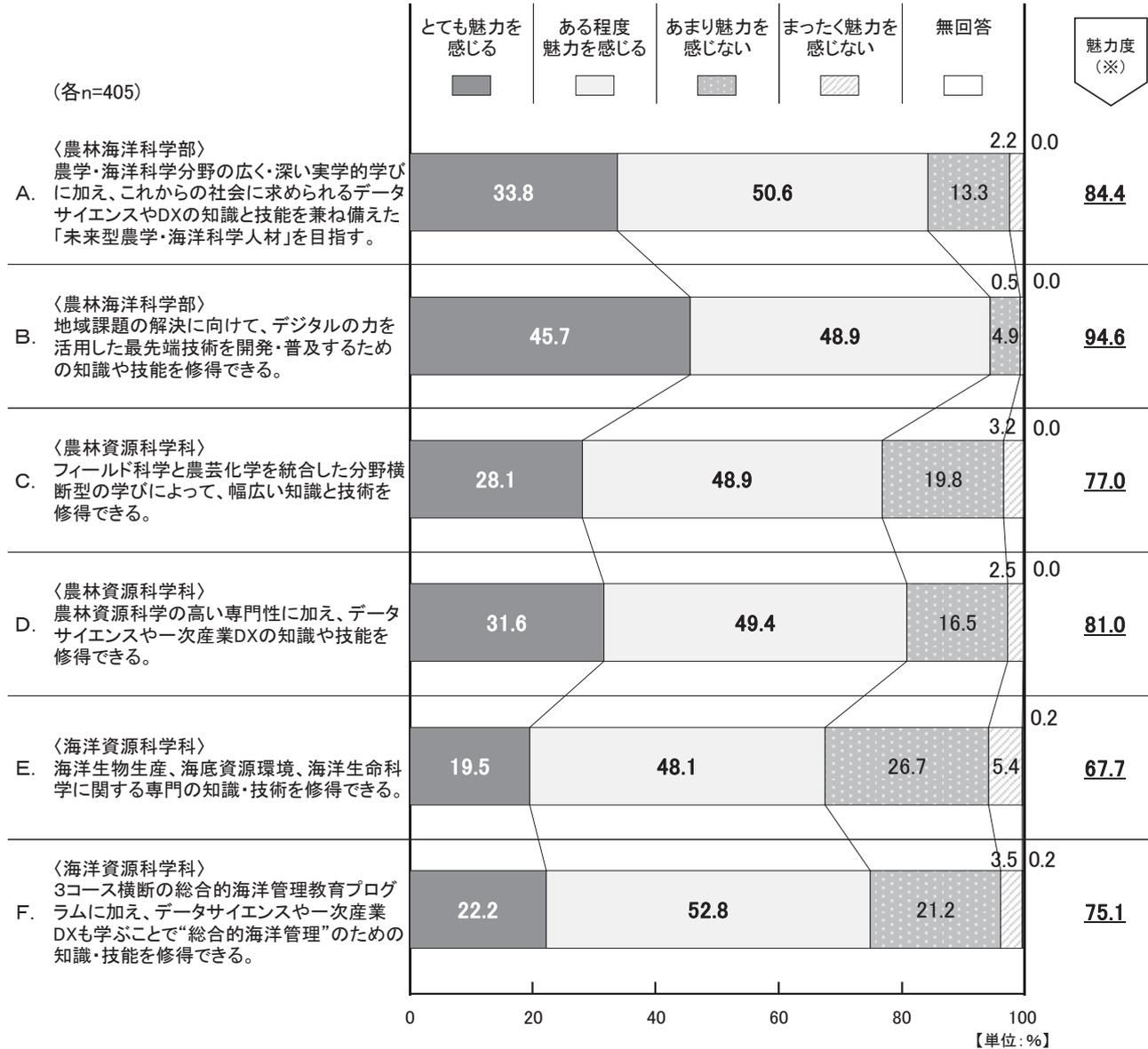
Q7. 貴社・貴団体では、今後、大学でどのような学問分野を学んだ人物を採用したいとお考えですか。
(あてはまる番号すべてに○)



高知大学「農林海洋学部 農林資源科学科」 「農林海洋学部 海洋資源科学科」の特色に対する魅力度

■高知大学「農林海洋学部 農林資源科学科」 「農林海洋学部 海洋資源科学科」の特色に対する魅力度

Q8. 高知大学「農林海洋学部」(仮称、設置構想中)には、以下のような特色があります。貴社・貴団体(ご回答者)にとって、これらの特色はそれぞれの程度魅力に感じますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)



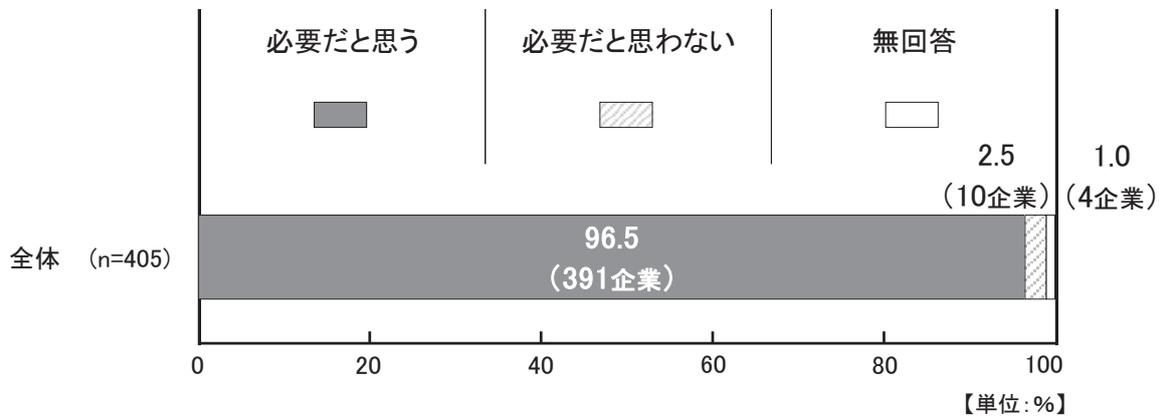
※魅力度＝「とても魅力を感じる」「ある程度魅力を感じる」と回答した人の合計値

※魅力度は、人数をもとに%を算出し、小数点第二位を四捨五入しているため、「とても魅力を感じる」と「ある程度魅力を感じる」の合計値と必ずしも一致しない

高知大学「農林海洋科学部 農林資源科学科」の社会的必要性／卒業生に対する採用意向／卒業生の毎年の採用想定人数

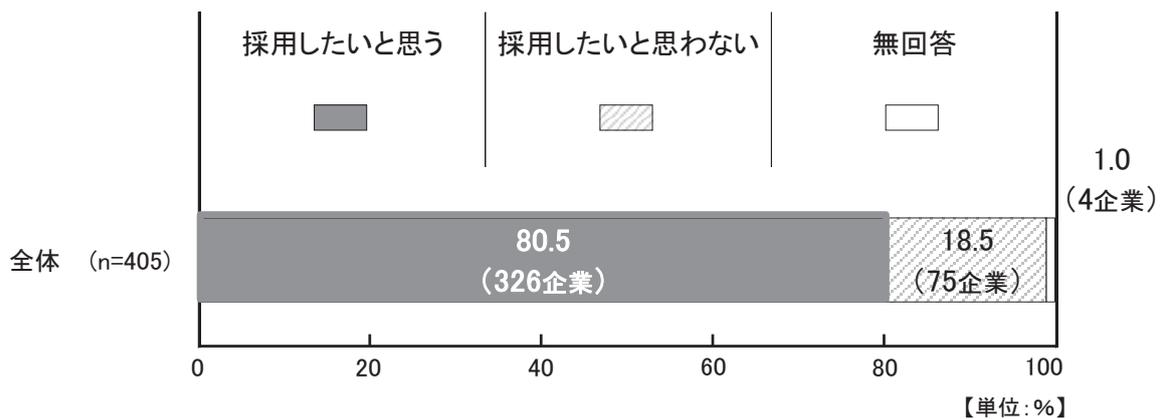
■高知大学「農林海洋科学部 農林資源科学科」の社会的必要性

Q9. 貴社・貴団体(ご回答者)は、高知大学「農林海洋科学部」の各学科(いずれも仮称、設置構想中)は、これからの社会にとって必要だと思われませんか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)



■高知大学「農林海洋科学部 農林資源科学科」卒業生に対する採用意向

Q10. 貴社・貴団体(ご回答者)では、高知大学「農林海洋科学部」の各学科(いずれも仮称、設置構想中)を卒業した学生について、採用したいと思われませんか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)



「採用したいと思う」と答えた326企業のみ抽出

■高知大学「農林海洋科学部 農林資源科学科」卒業生の毎年の採用想定人数

Q11. Q10でいずれかの学科の卒業生を「1. 採用したいと思う」と回答された方におたずねします。

「1. 採用したいと思う」と回答された学科を卒業した学生について、採用を考える場合、毎年何名程度の採用を想定されますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

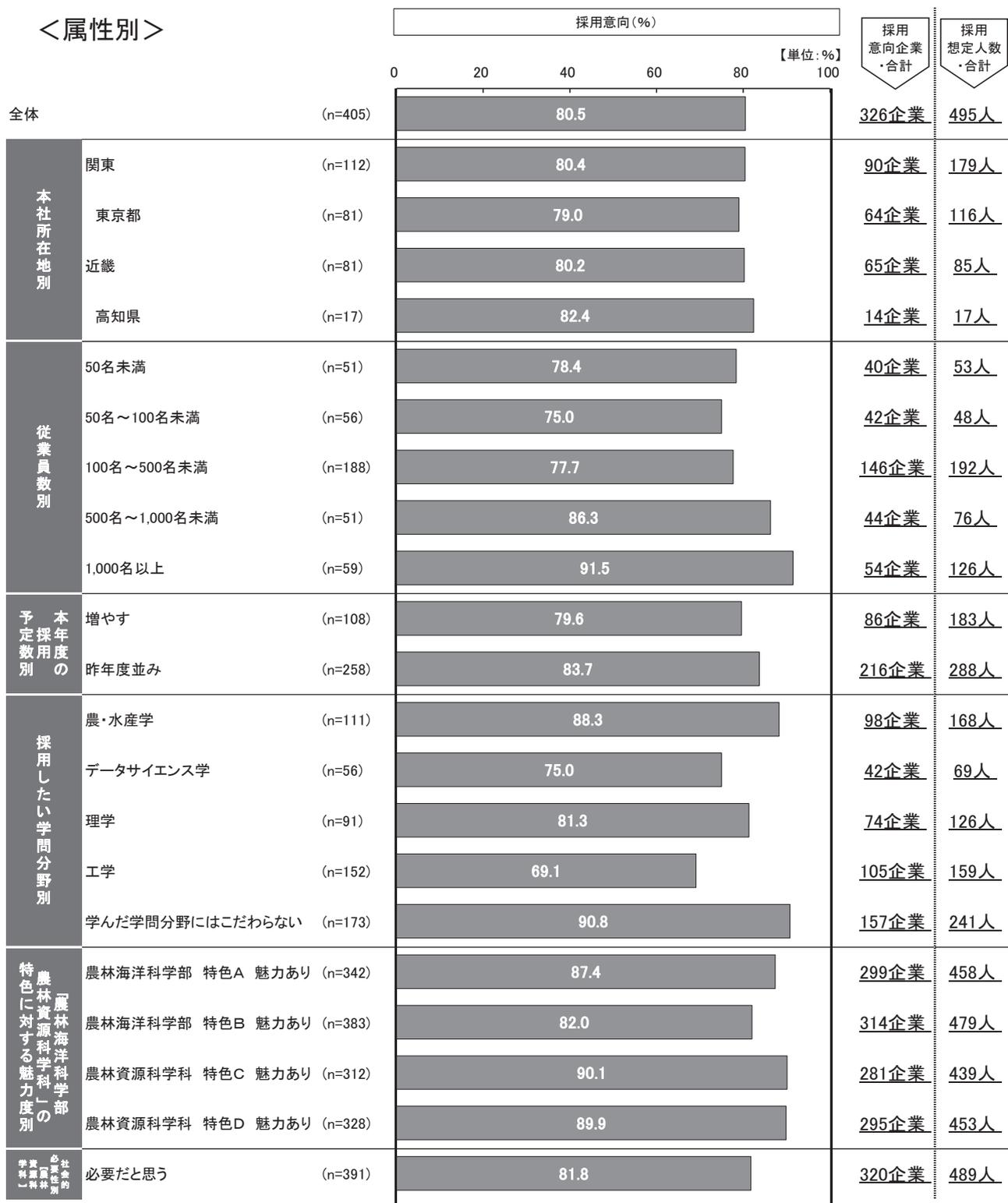
| 標本数 | 単位 | 1名 | 2名 | 3名 | 4名 | 5名 ～ 9名 | 10名 以上 | 計 |
|-----|-----|-------|-------|------|------|---------------|-----------|--------------|
| | | % | 企業数 | 名 | % | 企業数 | 名 | |
| 全体 | 326 | 71.2% | 15.3% | 5.5% | 0.3% | 2.1% | 2.1% | ⇒ 315 495 |
| | | 232 | 50 | 18 | 1 | 7 | 7 | |
| | | 232 | 100 | 54 | 4 | 35 | 70 | |

※ 毎年の採用想定人数・計 「5名～9名」=5名、「10名以上」=10名 を代入し合計値を算出

高知大学「農林海洋科学部 農林資源科学科」卒業生に対する採用意向／採用想定人数＜属性別＞

■高知大学「農林海洋科学部 農林資源科学科」卒業生に対する採用意向／採用想定人数＜属性別＞

※高知大学「農林海洋科学部 農林資源科学科」に対して、Q10で「採用したいと思う」と回答した企業を【採用意向企業】と定義し、さらに【採用意向企業】のうち、Q11で回答した企業が示す具体的な人数を【採用想定人数】と定義する。

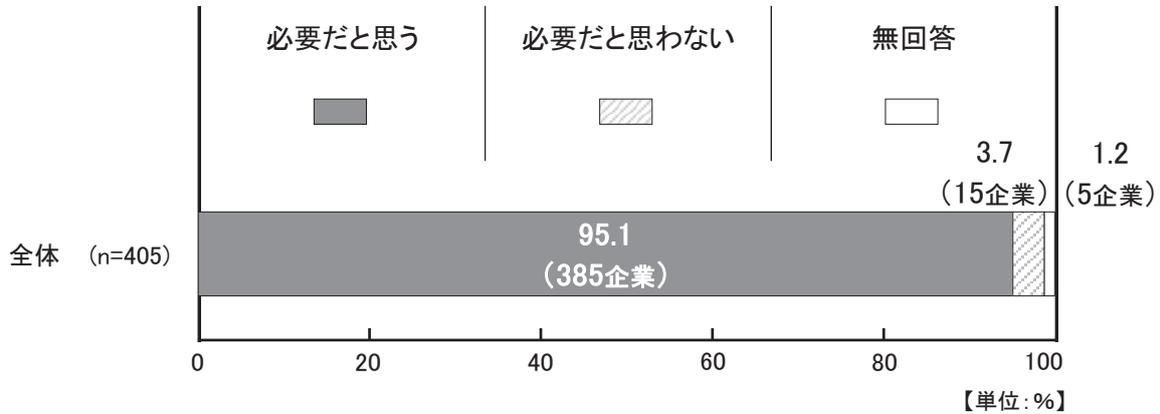


※ 採用想定人数・合計 「5名～9名」=5名、「10名以上」=10名 を代入し合計値を算出

高知大学「農林海洋科学部 海洋資源科学科」の社会的必要性／卒業生に対する採用意向／卒業生の毎年の採用想定人数

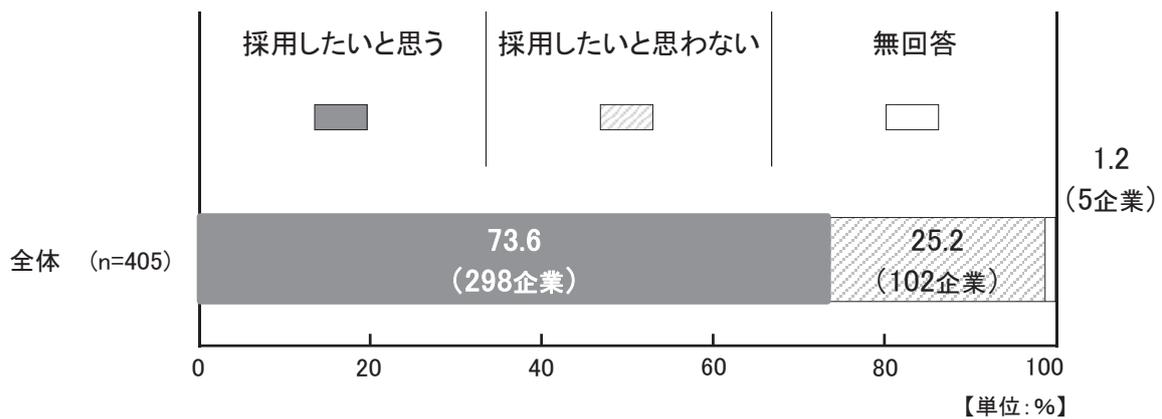
■高知大学「農林海洋科学部 海洋資源科学科」の社会的必要性

Q9. 貴社・貴団体(ご回答者)は、高知大学「農林海洋科学部」の各学科(いずれも仮称、設置構想中)は、これからの社会にとって必要だと思われませんか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)



■高知大学「農林海洋科学部 海洋資源科学科」卒業生に対する採用意向

Q10. 貴社・貴団体(ご回答者)では、高知大学「農林海洋科学部」の各学科(いずれも仮称、設置構想中)を卒業した学生について、採用したいと思われませんか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)



「採用したいと思う」と答えた298企業のみ抽出

■高知大学「農林海洋科学部 海洋資源科学科」卒業生の毎年の採用想定人数

Q11. Q10でいずれかの学科の卒業生を「1. 採用したいと思う」と回答された方におたずねします。

「1. 採用したいと思う」と回答された学科を卒業した学生について、採用を考える場合、毎年何名程度の採用を想定されますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

| 標本数 | 単位 | 1名 | 2名 | 3名 | 4名 | 5名 ～ 9名 | 10名 以上 | 計 |
|-----|-----|----|-------|-------|------|---------------|-----------|---|
| | | % | 73.8% | 13.8% | 4.0% | 0.7% | 2.0% | |
| 企業数 | 220 | 41 | 12 | 2 | 6 | 6 | | |
| 名 | 220 | 82 | 36 | 8 | 30 | 60 | | |

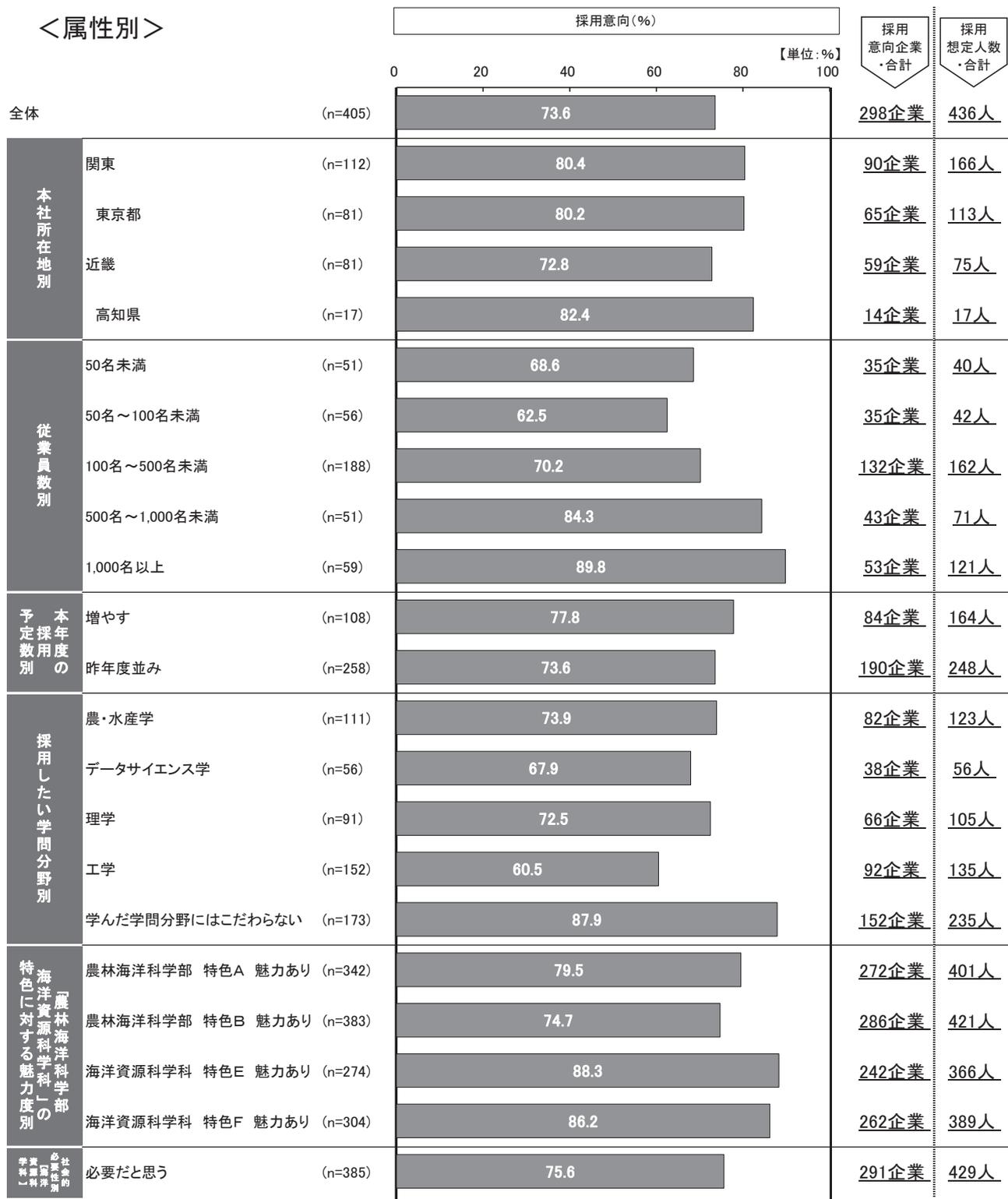
計 および 毎年の採用想定人数を
示した企業数・計
（※採用想定人数）

※ 毎年の採用想定人数・計 「5名～9名」=5名、「10名以上」=10名 を代入し合計値を算出

高知大学「農林海洋科学部 海洋資源科学科」卒業生に 対する採用意向／採用想定人数＜属性別＞

■高知大学「農林海洋科学部 海洋資源科学科」卒業生に対する採用意向／ 採用想定人数＜属性別＞

※高知大学「農林海洋科学部 海洋資源科学科」に対して、Q10で「採用したいと思う」と回答した企業を【採用意向企業】と定義し、さらに【採用意向企業】のうち、Q11で回答した企業が示す具体的な人数を【採用想定人数】と定義する。



※ 採用想定人数・合計 「5名～9名」=5名、「10名以上」=10名 を代入し合計値を算出

卷末資料 調查票



高知大学「農林海洋科学部」(仮称)に関するアンケート

高知大学では2023年(令和5年)4月に、農林海洋科学部「農林資源科学科」「海洋資源科学科」(いずれも仮称)を設置することを構想しています。
このアンケートは採用ご担当者の皆様からご意見をお伺いし、より充実した大学や学部・学科にするための参考資料とさせていただきます。
このアンケートで得られた情報や回答内容は、上記の目的のための統計資料としてのみ活用し、個人を特定することは一切ありません。
つきましては、ぜひアンケートへのご協力をお願いいたします。

※このアンケートや同封した資料に記載されている「農林海洋科学部」(仮称、設置構想中)に関する事項はすべて予定であり内容が変更になる可能性があります。

はじめに、貴社・貴団体についてお伺いいたします。

Q1. アンケートにお答えいただいている方の、人事採用への関与度をお教えてください。

(あてはまる番号1つに○)

1. 採用の決裁権があり、選考にかかわっている
2. 採用の決裁権はないが、選考にかかわっている
3. 採用時には直接かかわらず、情報や意見を収集・提供する立場にある

Q2. 貴社・貴団体の本社(本部)所在地について、都道府県名をお教えてください。

本社(本部)所在地

都・道・府・県 ←1つに○

Q3. 貴社・貴団体の業種について、ご回答ください。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|------------------|-------------|--------------|
| 1. 農・林・漁・鉱業 | 6. 運輸業 | 11. 医療・福祉 |
| 2. 建設業 | 7. 卸売・小売業 | 12. 複合サービス事業 |
| 3. 製造業 | 8. 金融・保険業 | 13. サービス業 |
| 4. 電気・ガス・熱供給・水道業 | 9. 不動産業 | 14. 公務 |
| 5. 情報通信業 | 10. 飲食店・宿泊業 | 15. その他 |

Q4. 貴社・貴団体の従業員数(正規社員)について、ご回答ください。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|---------------|------------------|--------------------|
| 1. 50名未満 | 3. 100名～500名未満 | 5. 1,000名～5,000名未満 |
| 2. 50名～100名未満 | 4. 500名～1,000名未満 | 6. 5,000名以上 |

Q5. 貴社・貴団体の過去3か年の平均的な正規社員の採用数について、お教えてください。

(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|-------------|--------------|---------------|
| 1. 0名 | 4. 10名～20名未満 | 7. 50名～100名未満 |
| 2. 1名～5名未満 | 5. 20名～30名未満 | 8. 100名以上 |
| 3. 5名～10名未満 | 6. 30名～50名未満 | |

Q6. 貴社・貴団体の本年度の採用予定数は、昨年度と比較していかがですか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|----------|--------|
| 1. 増やす | 3. 減らす |
| 2. 昨年度並み | 4. 未定 |

裏面へ続く→

調査票

Q7. 貴社・貴団体では、今後、大学でどのような学問分野を学んだ人物を採用したいとお考えですか。

(あてはまる番号すべてに○)

- | | | |
|--------------|----------------|---------------------|
| 1. 農・水産学 | 6. 医・歯・薬学 | 11. 社会・文学 |
| 2. データサイエンス学 | 7. 看護・保健学 | 12. 国際関係・語学 |
| 3. 理学 | 8. 教員養成・教育学 | 13. その他 |
| 4. 工学 | 9. 法学(政治学など含む) | 14. 学んだ学問分野にはこだわらない |
| 5. 総合・生活科学 | 10. 経済・経営・商学 | |

高知大学では、2023年(令和5年)4月に、農林海洋科学部
「農林資源科学科」「海洋資源科学科」(いずれも仮称)を設置することを構想しています。
※ ここからは、アンケートに同封している資料をご覧ください ※

Q8. 高知大学「農林海洋科学部」(仮称、設置構想中)には、以下のような特色があります。

貴社・貴団体(ご回答者)にとって、これらの特色はそれぞれの程度魅力に感じますか。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

| | | とても 魅力を感じ | ある程度 魅力を感じる | あまり 魅力を感じない | まったく 魅力を感じない |
|-----------|--|--------------|----------------|----------------|-----------------|
| 例. ○○である。 | | → 1 | ○ 2 | 3 | 4 |
| 学科共通の特色 | A. 農学・海洋科学分野の広く・深い実学的学びに加え、これからの社会に求められるデータサイエンスやDXの知識と技能を兼ね備えた「未来型農学・海洋科学人材」を目指す。 | → 1 | 2 | 3 | 4 |
| | B. 地域課題の解決に向けて、デジタルの力を活用した最先端技術を開発・普及するための知識や技能を修得できる。 | → 1 | 2 | 3 | 4 |
| 農林資源科学科 | C. フィールド科学と農芸化学を統合した分野横断型の学びによって、幅広い知識と技術を修得できる。 | → 1 | 2 | 3 | 4 |
| | D. 農林資源科学の高い専門性に加え、データサイエンスや一次産業DXの知識や技能を修得できる。 | → 1 | 2 | 3 | 4 |
| 海洋資源科学科 | E. 海洋生物生産、海底資源環境、海洋生命科学に関する専門の知識・技術を修得できる。 | → 1 | 2 | 3 | 4 |
| | F. 3コース横断の総合的海洋管理教育プログラムに加え、データサイエンスや一次産業DXも学ぶことで“総合的海洋管理”のための知識・技能を修得できる。 | → 1 | 2 | 3 | 4 |

Q9. 貴社・貴団体(ご回答者)は、高知大学「農林海洋科学部」の各学科(いずれも仮称、設置構想中)は、

これからの社会にとって必要だと思われませんか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

| | | | 1.必要だと思う | 2.必要だと思わない |
|---------|---------|---|----------|------------|
| 農林海洋科学部 | 農林資源科学科 | → | 1 | 2 |
| | 海洋資源科学科 | → | 1 | 2 |

調査票

Q10. 貴社・貴団体(ご回答者)では、高知大学「農林海洋科学部」の各学科(いずれも仮称、設置構想中)を卒業した学生について、採用したいと思われませんか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

| | | | 1.採用したいと思う | 2.採用したいと思わない |
|---------------------------------|---------|---|------------|--------------|
| 農 林 海 洋 科 学 部 | 農林資源科学科 | → | 1 | 2 |
| | 海洋資源科学科 | → | 1 | 2 |

Q11. Q10でいずれかの学科の卒業生を「1. 採用したいと思う」と回答された方におたずねします。

「1. 採用したいと思う」と回答された学科を卒業した学生について、採用を考える場合、毎年何名程度の採用を想定されますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

| | | | 1名 | 2名 | 3名 | 4名 | 5名 ～9名 | 10名 以上 |
|---------------------------------|---------|---|----|----|----|----|-----------|-----------|
| 農 林 海 洋 科 学 部 | 農林資源科学科 | → | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| | 海洋資源科学科 | → | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |

～質問は以上です。ご協力ありがとうございました。～

19.「農林海洋科学部 農林資源科学科」「農林海洋科学部 海洋資源科学科」の特色に対する魅力度別(K7)

| | | 標 本 数 | り 農 林 海 洋 科 学 部 特 色 A 魅 力 あ | り 農 林 海 洋 科 学 部 特 色 B 魅 力 あ | り 農 林 資 源 科 学 科 特 色 C 魅 力 あ | り 農 林 資 源 科 学 科 特 色 D 魅 力 あ | り 海 洋 資 源 科 学 科 特 色 E 魅 力 あ | り 海 洋 資 源 科 学 科 特 色 F 魅 力 あ |
|----------------|---------------|-------------|--|--|--|--|--|--|
| 上段:9% 下段:件数 | | | | | | | | |
| 全体 | | 405 | 84.4 342 | 94.6 383 | 77.0 312 | 81.0 328 | 67.7 274 | 75.1 304 |
| 本社 所在地別 | 北海道・東北 | 13 | 69.2 9 | 100.0 13 | 69.2 9 | 69.2 9 | 69.2 9 | 76.9 10 |
| | 関東 | 112 | 88.4 99 | 95.5 107 | 79.5 89 | 84.8 95 | 74.1 83 | 81.3 91 |
| | 東京都 | 81 | 86.4 70 | 95.1 77 | 76.5 62 | 82.7 67 | 72.8 59 | 81.5 66 |
| | 中部 | 66 | 80.3 53 | 92.4 61 | 71.2 47 | 74.2 49 | 66.7 44 | 72.7 48 |
| | 近畿 | 81 | 87.7 71 | 93.8 76 | 77.8 63 | 80.2 65 | 65.4 53 | 70.4 57 |
| | 大阪府 | 45 | 88.9 40 | 95.6 43 | 80.0 36 | 80.0 36 | 68.9 31 | 77.8 35 |
| | 兵庫県 | 17 | 94.1 16 | 94.1 16 | 88.2 15 | 82.4 14 | 76.5 13 | 76.5 13 |
| | 中国 | 56 | 78.6 44 | 92.9 52 | 78.6 44 | 80.4 45 | 53.6 30 | 71.4 40 |
| | 岡山県 | 15 | 93.3 14 | 93.3 14 | 93.3 14 | 100.0 15 | 53.3 8 | 86.7 13 |
| | 四国 | 47 | 87.2 41 | 95.7 45 | 78.7 37 | 85.1 40 | 72.3 34 | 76.6 36 |
| | 高知県 | 17 | 94.1 16 | 94.1 16 | 94.1 16 | 94.1 16 | 94.1 16 | 94.1 16 |
| 九州・沖縄 | 30 | 83.3 25 | 96.7 29 | 76.7 23 | 83.3 25 | 70.0 21 | 73.3 22 | |
| 業種別 | 農・林・漁・鉱業 | 21 | 95.2 20 | 95.2 20 | 85.7 18 | 90.5 19 | 81.0 17 | 85.7 18 |
| | 建設業 | 51 | 74.5 38 | 94.1 48 | 72.5 37 | 70.6 36 | 64.7 33 | 70.6 36 |
| | 製造業 | 116 | 81.9 95 | 93.1 108 | 75.0 87 | 73.3 85 | 62.9 73 | 68.1 79 |
| | 電気・ガス・熱供給・水道業 | 5 | 80.0 4 | 80.0 4 | 80.0 4 | 80.0 4 | 60.0 3 | 80.0 4 |
| | 情報通信業 | 32 | 75.0 24 | 96.9 31 | 62.5 20 | 75.0 24 | 53.1 17 | 78.1 25 |
| | 運輸業 | 16 | 93.8 15 | 93.8 15 | 87.5 14 | 93.8 15 | 81.3 13 | 87.5 14 |
| | 卸売・小売業 | 82 | 87.8 72 | 96.3 79 | 74.4 61 | 84.1 69 | 67.1 55 | 76.8 63 |
| | 金融・保険業 | 6 | 100.0 6 | 100.0 6 | 100.0 6 | 100.0 6 | 83.3 5 | 83.3 5 |
| | 不動産業 | 9 | 88.9 8 | 88.9 8 | 88.9 8 | 77.8 7 | 77.8 7 | 66.7 6 |
| | 飲食店・宿泊業 | 1 | 0.0 0 | 0.0 0 | 0.0 0 | 0.0 0 | 0.0 0 | 0.0 0 |
| | 医療・福祉 | 1 | 100.0 1 | 100.0 1 | 100.0 1 | 100.0 1 | 100.0 1 | 100.0 1 |
| | 複合サービス事業 | 7 | 85.7 6 | 100.0 7 | 85.7 6 | 100.0 7 | 71.4 5 | 85.7 6 |
| | サービス業 | 37 | 89.2 33 | 94.6 35 | 81.1 30 | 91.9 34 | 75.7 28 | 78.4 29 |
| | 公務 | 5 | 100.0 5 | 100.0 5 | 100.0 5 | 100.0 5 | 100.0 5 | 100.0 5 |
| その他 | 15 | 93.3 14 | 100.0 15 | 93.3 14 | 100.0 15 | 80.0 12 | 86.7 13 | |
| 従業員数別 | 50名未満 | 51 | 80.4 41 | 96.1 49 | 76.5 39 | 78.4 40 | 66.7 34 | 72.5 37 |
| | 50名～100名未満 | 56 | 91.1 51 | 94.6 53 | 78.6 44 | 82.1 46 | 66.1 37 | 73.2 41 |
| | 100名～500名未満 | 188 | 79.3 149 | 92.6 174 | 71.3 134 | 77.7 146 | 61.2 115 | 71.3 134 |
| | 500名～1,000名未満 | 51 | 92.2 47 | 94.1 48 | 86.3 44 | 88.2 45 | 76.5 39 | 82.4 42 |
| | 1,000名以上 | 59 | 91.5 54 | 100.0 59 | 86.4 51 | 86.4 51 | 83.1 49 | 84.7 50 |

19.「農林海洋科学部 農林資源科学科」「農林海洋科学部 海洋資源科学科」の特色に対する魅力度別(K7)

| | | 標本数 | り農林海洋科学部 特色A 魅力あり | り農林海洋科学部 特色B 魅力あり | り農林資源科学科 特色C 魅力あり | り農林資源科学科 特色D 魅力あり | り海洋資源科学科 特色E 魅力あり | り海洋資源科学科 特色F 魅力あり |
|--|------------------|-------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|
| 上段：％ 下段：件数 | | | | | | | | |
| 全体 | | 405 | 84.4 342 | 94.6 383 | 77.0 312 | 81.0 328 | 67.7 274 | 75.1 304 |
| 正規社員の 平均採用 人数別 | 0名 | 3 | 100.0 3 | 100.0 3 | 100.0 3 | 66.7 2 | 33.3 1 | 33.3 1 |
| | 1名～5名未満 | 117 | 80.3 94 | 94.0 110 | 73.5 86 | 76.9 90 | 66.7 78 | 75.2 88 |
| | 5名～10名未満 | 82 | 84.1 69 | 93.9 77 | 75.6 62 | 81.7 67 | 62.2 51 | 73.2 60 |
| | 10名～20名未満 | 100 | 89.0 89 | 95.0 95 | 79.0 79 | 82.0 82 | 66.0 66 | 72.0 72 |
| | 20名～30名未満 | 38 | 76.3 29 | 92.1 35 | 65.8 25 | 78.9 30 | 60.5 23 | 73.7 28 |
| | 30名～50名未満 | 22 | 90.9 20 | 95.5 21 | 81.8 18 | 86.4 19 | 86.4 19 | 77.3 17 |
| | 50名以上 | 43 | 88.4 38 | 97.7 42 | 90.7 39 | 88.4 38 | 83.7 36 | 88.4 38 |
| 本年度の 採用 予定数別 | 増やす | 108 | 82.4 89 | 89.8 97 | 71.3 77 | 77.8 84 | 68.5 74 | 74.1 80 |
| | 昨年度並み | 258 | 84.9 219 | 96.1 248 | 79.1 204 | 82.2 212 | 66.7 172 | 74.8 193 |
| | 減らす | 16 | 87.5 14 | 93.8 15 | 81.3 13 | 87.5 14 | 62.5 10 | 75.0 12 |
| | 未定 | 23 | 87.0 20 | 100.0 23 | 78.3 18 | 78.3 18 | 78.3 18 | 82.6 19 |
| 採用したい 学問分野別 | 農・水産学 | 111 | 95.5 106 | 93.7 104 | 90.1 100 | 91.9 102 | 73.0 81 | 74.8 83 |
| | データサイエンス学 | 56 | 82.1 46 | 96.4 54 | 69.6 39 | 83.9 47 | 60.7 34 | 71.4 40 |
| | 理学 | 91 | 90.1 82 | 97.8 89 | 83.5 76 | 90.1 82 | 73.6 67 | 81.3 74 |
| | 工学 | 152 | 78.9 120 | 92.8 141 | 69.1 105 | 72.4 110 | 57.9 88 | 67.8 103 |
| | 総合・生活科学 | 38 | 84.2 32 | 89.5 34 | 78.9 30 | 78.9 30 | 71.1 27 | 76.3 29 |
| | 医・歯・薬学 | 13 | 69.2 9 | 92.3 12 | 69.2 9 | 76.9 10 | 53.8 7 | 53.8 7 |
| | 看護・保健学 | 4 | 75.0 3 | 100.0 4 | 75.0 3 | 75.0 3 | 75.0 3 | 75.0 3 |
| | 教員養成・教育学 | 9 | 88.9 8 | 100.0 9 | 88.9 8 | 88.9 8 | 88.9 8 | 88.9 8 |
| | 法学(政治学など含む) | 41 | 78.0 32 | 92.7 38 | 70.7 29 | 75.6 31 | 68.3 28 | 70.7 29 |
| | 経済・経営・商学 | 75 | 78.7 59 | 92.0 69 | 72.0 54 | 76.0 57 | 60.0 45 | 66.7 50 |
| | 社会・文学 | 32 | 81.3 26 | 96.9 31 | 75.0 24 | 81.3 26 | 78.1 25 | 81.3 26 |
| | 国際関係・語学 | 35 | 77.1 27 | 94.3 33 | 60.0 21 | 68.6 24 | 62.9 22 | 65.7 23 |
| | その他 | 10 | 50.0 5 | 80.0 8 | 50.0 5 | 50.0 5 | 30.0 3 | 50.0 5 |
| | 学んだ学問分野にはこだわらない | 173 | 87.3 151 | 96.5 167 | 81.5 141 | 86.7 150 | 76.9 133 | 83.8 145 |
| 【農・水産学】【データサイエンス学】【理学】・計 | 166 | 89.8 149 | 94.6 157 | 82.5 137 | 87.3 145 | 70.5 117 | 75.9 126 | |
| 「農林海洋科 学部 農林資源科 科学科」 | 農林海洋科学部 特色A 魅力あり | 342 | 100.0 342 | 98.2 336 | 89.5 306 | 91.8 314 | 79.2 271 | 84.8 290 |
| | 農林海洋科学部 特色B 魅力あり | 383 | 87.7 336 | 100.0 383 | 79.9 306 | 84.1 322 | 70.2 269 | 78.1 299 |
| 「農林海洋科 学部 海洋資源科 科学科」の 特色に 対する 魅力度別 | 農林資源科学科 特色C 魅力あり | 312 | 98.1 306 | 98.1 306 | 100.0 312 | 96.5 301 | 84.0 262 | 88.1 275 |
| | 農林資源科学科 特色D 魅力あり | 328 | 95.7 314 | 98.2 322 | 91.8 301 | 100.0 328 | 81.1 266 | 88.1 289 |
| 海洋資源科学科 特色E 魅力あり | 274 | 98.9 271 | 98.2 269 | 95.6 262 | 97.1 266 | 100.0 274 | 98.5 270 | |
| 海洋資源科学科 特色F 魅力あり | 304 | 95.4 290 | 98.4 299 | 90.5 275 | 95.1 289 | 88.8 270 | 100.0 304 | |
| 社会的 必要性別 【農林資源科 科学科】 | 必要だと思う | 391 | 85.9 336 | 95.7 374 | 78.8 308 | 82.6 323 | 69.3 271 | 76.7 300 |
| | 必要だと思わない | 10 | 20.0 2 | 50.0 5 | 10.0 1 | 20.0 2 | 10.0 1 | 10.0 1 |
| 社会的 必要性別 【海洋資源科 科学科】 | 必要だと思う | 385 | 85.7 330 | 95.6 368 | 78.7 303 | 82.3 317 | 69.9 269 | 77.4 298 |
| | 必要だと思わない | 15 | 46.7 7 | 66.7 10 | 33.3 5 | 46.7 7 | 20.0 3 | 20.0 3 |

19.「農林海洋科学部 農林資源科学科」「農林海洋科学部 海洋資源科学科」の特色に対する魅力別(K7)

| | 標 本 数 | り 農 林 海 洋 科 学 部 特 色 A 魅 力 あ | り 農 林 海 洋 科 学 部 特 色 B 魅 力 あ | り 農 林 資 源 科 学 科 特 色 C 魅 力 あ | り 農 林 資 源 科 学 科 特 色 D 魅 力 あ | り 海 洋 資 源 科 学 科 特 色 E 魅 力 あ | り 海 洋 資 源 科 学 科 特 色 F 魅 力 あ | |
|---|-------------|--|--|--|--|--|--|-------------|
| 上段: % 下段: 件数 | | | | | | | | |
| 全体 | 405 | 84.4 342 | 94.6 383 | 77.0 312 | 81.0 328 | 67.7 274 | 75.1 304 | |
| 採用意向別 【農林資源科 学科】 | 採用したいと思う | 326 | 91.7 299 | 96.3 314 | 86.2 281 | 90.5 295 | 75.5 246 | 82.2 268 |
| | 採用したいと思わない | 75 | 52.0 39 | 86.7 65 | 36.0 27 | 40.0 30 | 33.3 25 | 42.7 32 |
| 採用意向別 【海洋資源科 学科】 | 採用したいと思う | 298 | 91.3 272 | 96.0 286 | 85.2 254 | 89.6 267 | 81.2 242 | 87.9 262 |
| | 採用したいと思わない | 102 | 63.7 65 | 90.2 92 | 52.0 53 | 55.9 57 | 28.4 29 | 37.3 38 |
| 卒業生の 採用意向× 採用想定 人数別 【農林資源科 学科】 | 採用したい&1名 | 232 | 90.9 211 | 97.0 225 | 83.6 194 | 89.7 208 | 74.6 173 | 81.9 190 |
| | 採用したい&2名 | 50 | 92.0 46 | 94.0 47 | 90.0 45 | 90.0 45 | 74.0 37 | 76.0 38 |
| | 採用したい&3名以上 | 33 | 93.9 31 | 97.0 32 | 93.9 31 | 93.9 31 | 78.8 26 | 87.9 29 |
| | 採用したいと思わない | 75 | 52.0 39 | 86.7 65 | 36.0 27 | 40.0 30 | 33.3 25 | 42.7 32 |
| 卒業生の 採用意向× 採用想定 人数別 【海洋資源科 学科】 | 採用したい&1名 | 220 | 90.5 199 | 96.4 212 | 83.2 183 | 89.1 196 | 79.1 174 | 86.8 191 |
| | 採用したい&2名 | 41 | 92.7 38 | 95.1 39 | 90.2 37 | 90.2 37 | 85.4 35 | 87.8 36 |
| | 採用したい&3名以上 | 26 | 92.3 24 | 96.2 25 | 88.5 23 | 88.5 23 | 88.5 23 | 92.3 24 |
| | 採用したいと思わない | 102 | 63.7 65 | 90.2 92 | 52.0 53 | 55.9 57 | 28.4 29 | 37.3 38 |